

明日の日本を支える子どもたちのために

教員の民間企業 研修レポート

2023



一般財団法人

経済広報センター

はじめに

経済広報センターは、「社会と企業とのコミュニケーション」をキーワードに、1978年に設立され、以来45年にわたり、ビジネス界の考え方や企業活動の実態などについて国内外に広く情報発信するとともに、社会の声を企業にフィードバックする活動に努めてまいりました。

中でも、将来の日本を担う子どもたちの育成を図るため、「教育界とビジネス界とのコミュニケーションの促進」に力を入れており、その取り組みの一環として、この「教員の民間企業研修」を実施しております。

この研修では、学校の教員に様々な民間企業で研修を受けていただき、事業活動に対する考え方や実務内容、人材育成やSDGsへの取り組み、果たすべき企業の社会的責任などについて理解を深めていただけます。さらに、企業での体験を、授業などを通して子どもたちに伝えていただくとともに、今後の学校運営などにも活かしていただいております。

本研修は、1983年に、参加教員5名、受け入れ企業1社でスタートし、回を重ねるごとに、参加教員数、受け入れ企業数ともに年々増加してまいりました。昨年度は3年ぶりに対面研修を再開し、40年目を迎えた2023年は1,351名の教員が、初参加の8社を含む81の企業・団体の研修に参加し、実践的な研修プログラムを通じて、相互理解を深めました。なお、累計では、25,481名の教員が、287社で研修を体験されたことになります。

少子高齢化社会を迎えているわが国が、社会の活力を今後とも維持・発展させていくためには、その礎となる教育システムの充実が欠かせません。これからの日本を支える人材を育成するためにも、企業の取り組みや経済活動の実際の姿を教育界に伝える重要性がますます高まっているといえます。

経済広報センターは、これからも教育界とビジネス界の懸け橋として、教育界とのコミュニケーションを促進してまいります。今回の研修にご協力いただきました企業関係者や学校関係者、そして参加された教員の皆さまに感謝いたしますとともに、当センターの活動に引き続きさらなるご協力、ご指導をいただきますようお願い申し上げます。

2024年1月
一般財団法人 経済広報センター
専務理事・事務局長

渡辺 良

CONTENTS

はじめに	1
2023年度 教員の民間企業研修の概要	4
2023年度 教員の民間企業研修 1 年の流れ	6
教員の民間企業研修Q&A	8
企業別研修レポート	11
研修風景	53
参加教員の声	56
2023年度「教員の民間企業研修」企業一覧	58
2023年度「教員の民間企業研修」参加教育委員会一覧	59

[用語解説]

- CS……………お客さま満足（度）
- CSR……………企業の社会的責任
- DX……………デジタルトランスフォーメーション
- ESG……………環境・社会・ガバナンス
- PR……………パブリックリレーションズ
- SDGs……………持続可能な開発目標

企業別研修レポート CONTENTS

旭化成株式会社	12	株式会社千葉銀行	33
朝日生命保険相互会社		帝人株式会社	
株式会社伊勢半	13	一般社団法人電子情報技術産業協会	34
株式会社伊予銀行		一般財団法人電力中央研究所	
株式会社 I N P E X	14	東亜建設工業株式会社	35
S M B C コンシューマーファイナンス株式会社		東京海上日動火災保険株式会社	
S M B C 日興証券株式会社	15	東京ガス株式会社	36
S B I 損害保険株式会社		株式会社東京証券取引所	
E N E O S 株式会社	16	東洋製罐グループホールディングス株式会社	37
MS & AD インシュアランスグループホールディングス株式会社		東レ株式会社	
一般社団法人大阪銀行協会	17	戸田建設株式会社	38
株式会社大林組		中日本高速道路株式会社	
オリックス株式会社	18	株式会社日清製粉グループ本社	39
花王株式会社		ニッセイアセットマネジメント株式会社	
鹿島建設株式会社	19	株式会社ニッポン	40
カルビー株式会社		NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社	
川崎重工業株式会社	20	日本航空株式会社	41
関西電力株式会社		日本証券業協会	
キッコーマン株式会社	21	日本製鉄株式会社	42
キャノン株式会社		一般社団法人日本損害保険協会	
株式会社きんでん	22	日本郵船株式会社	43
京葉ガス株式会社		野村ホールディングス株式会社	
株式会社神戸製鋼所	23	日立造船株式会社	44
コマツ		富士電機株式会社	
五洋建設株式会社	24	丸紅株式会社	45
J F E スチール株式会社		みずほ証券株式会社	
株式会社 J E R A	25	三井化学株式会社	46
静岡ガス株式会社		三井物産株式会社	
清水建設株式会社	26	三井不動産株式会社	47
一般社団法人信託協会		三菱地所株式会社	
住友重機械工業株式会社	27	三菱自動車工業株式会社	48
一般社団法人生命保険協会		三菱マテリアル株式会社	
株式会社セレスポ	28	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	49
一般社団法人全国農業協同組合中央会		三菱UFJニコス株式会社	
双日株式会社	29	メタウォーター株式会社	50
S O M P O ホールディングス株式会社		森永乳業株式会社	
第一生命保険株式会社	30	雪印メグミルク株式会社	51
大成建設株式会社		株式会社りそなホールディングス	
太平洋セメント株式会社	31	一般財団法人経済広報センター	52
株式会社大和証券グループ本社			
大和ハウス工業株式会社	32		
株式会社竹中工務店			

2023年度 教員の民間企業研修の概要

教員の民間企業研修とは？

小・中・高等学校などの教員が学校の夏休み期間中に、民間企業で様々な研修を受けるプログラムです。

全国各地の民間企業や教育委員会などの協力のもと、一般財団法人 経済広報センターが1983年から実施しており、今年で40年目を迎えます。

研修の目的

- ① 小・中・高等学校などの教員に、企業の事業活動に対する考え方や実務内容、人材育成やSDGsへの取り組みなどについて理解を深めていただく。
- ② 企業研修での体験を子どもたちへ伝えていただくとともに、今後の学校運営などにも活かしていただく。

2023年度の研修概要

【研修参加者】 小・中・高等学校の教員・管理職（教頭）など

【研修時期】 7月24日～8月23日（学校の夏休み期間中）

【研修期間】 1～3日間

【受け入れ企業数】 81社 [対前年度比 13社増]

【参加教員数】 1,351名 [対前年度比 198名増]

【研修の内容】 体験型のプログラムや講義プログラムなどが多数用意されており、受け入れ企業ごとにプログラムは異なります。

※詳しくは「企業別研修レポート」のページをご覧ください。

2023年度の研修の特徴

① 40年間で累計25,000名を超える教員が参加

1983年に開始以来、初任者や10年経験者、管理職といった研修対象の教員数が増加し、今年度も1,351名の教員が、企業・団体の研修に参加しました。

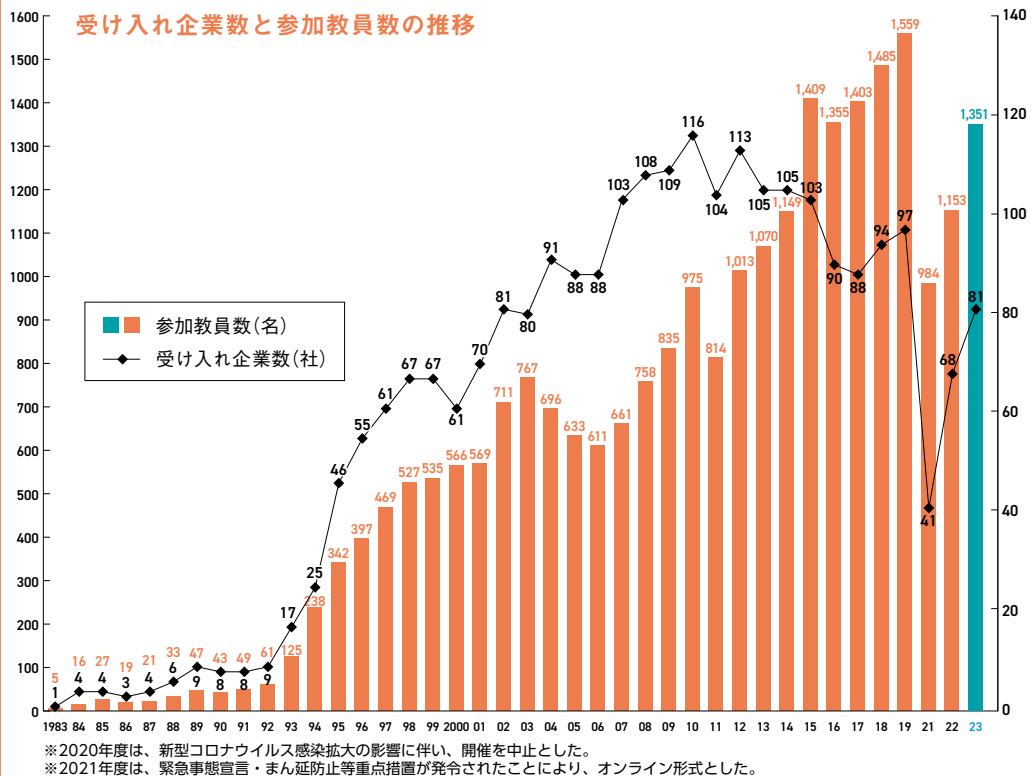
② 多種多様な研修プログラム

企業理念や人材育成などの講義に加え、工場・施設見学、グループワーク、社員との意見交換など多岐にわたるプログラムが取り入れられました。

③ 研修での体験を教育現場で活用

今年度も参加教員に、研修で学んだことを教育現場で活用していただきました。

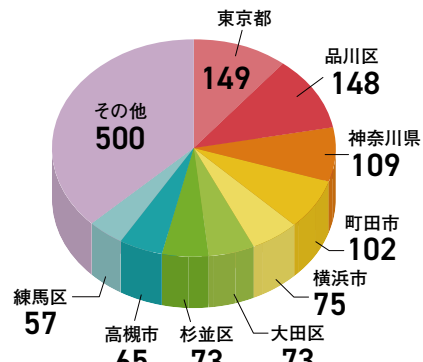
データで見る教員の民間企業研修(1983-2023)



2023年度 通算10年以上研修受け入れ企業(52社)

東京ガス	32年	三井物産	17年
五洋建設	29年	信託協会	16年
関西電力	28年	三井化学	16年
東レ	28年	大林組	15年
日本郵船	27年	JFEスチール	15年
ENEOS	26年	三菱自動車工業	15年
日本製鉄	26年	双日	14年
丸紅	25年	中日本高速道路	14年
きんでん	24年	ニッセイアセットマネジメント	14年
日本航空	24年	富士電機	14年
三菱地所	24年	キヤノン	13年
三菱マテリアル	24年	生命保険協会	13年
SMBC日興証券	23年	東京海上日動火災保険	13年
太平洋セメント	23年	旭化成	12年
野村ホールディングス	23年	伊予銀行	12年
大和証券グループ本社	22年	鹿島建設	12年
NIPPON EXPRESSホールディングス	22年	神戸製鋼所	12年
キッコーマン	21年	大和ハウス工業	12年
千葉銀行	20年	コマツ	11年
電力中央研究所	20年	清水建設	11年
東京証券取引所	20年	第一生命保険	11年
三菱UFJニコス	20年	日本損害保険協会	11年
リソナホールディングス	18年	三井不動産	11年
京葉ガス	17年	朝日生命保険	10年
SOMPOホールディングス	17年	竹中工務店	10年
日本証券業協会	17年	みずほ証券	10年

教育委員会別 参加教員数内訳



研修の実施地域	教育委員会	実施企業
北海道	—	—
東北	—	—
関東	25団体	68社
中部	3団体	3社
近畿	3団体	10社
中国・四国	1団体	1社
九州・沖縄	—	—
合計	32団体	82社

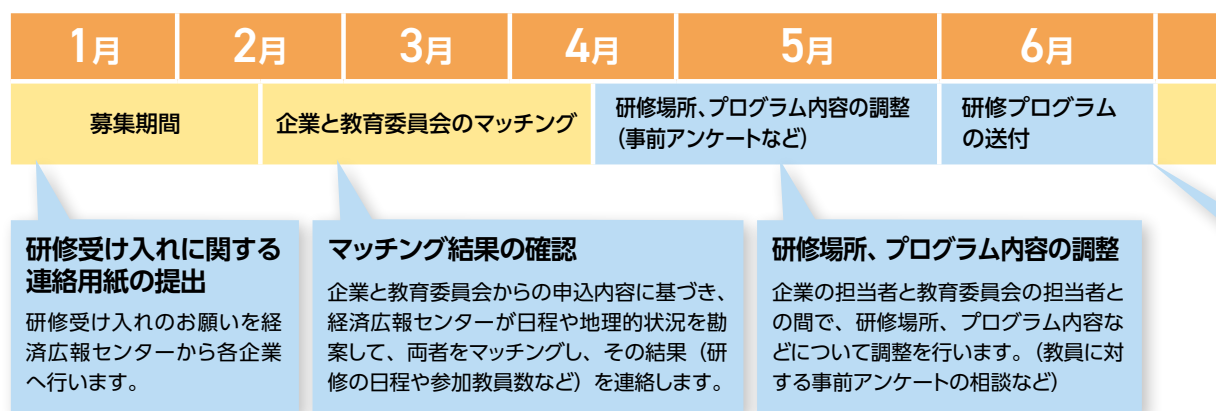
※実施企業は延べ数

2023年度 教員の民間企業研修1年の流れ

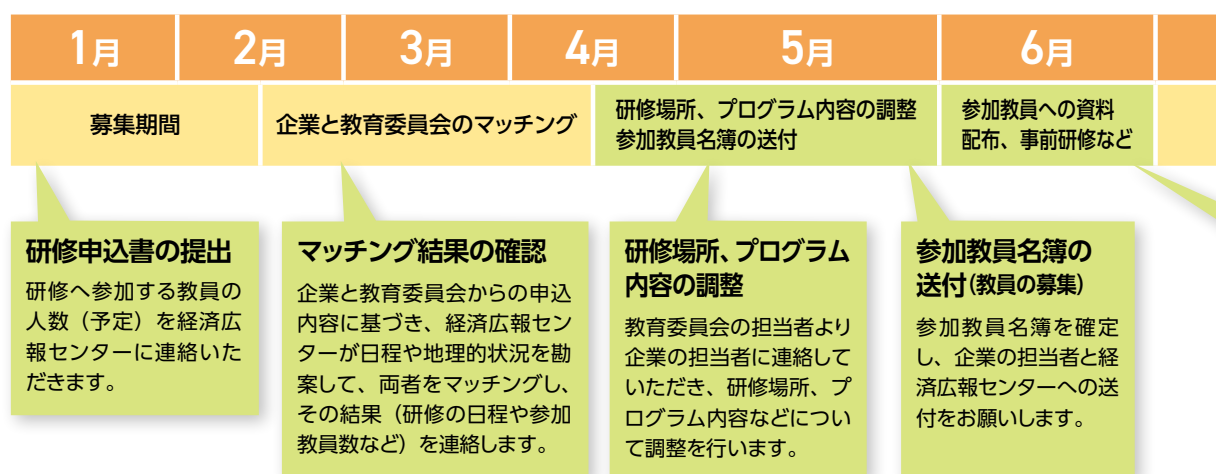
このプロジェクトは、企業、教育委員会（私学団体）、学校、そして参加いただく教員の皆さまの協力によって運営されています。

■ 企業 ■ 教育委員会 ■ 教員 ■ 経済広報センター

企業の流れ



教育委員会の流れ



7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
	研修期間 7/24～8/23	レポート作成				レポート完成

研修プログラムの送付

教育委員会と経済広報センターへの送付をお願いします。

アンケート、写真(※任意)の提出

研修内容についてのアンケートおよび研修中に撮影した写真(※任意)を、経済広報センターまで送付いただきます。

レポート原稿案の確認

アンケートを基に、経済広報センターで作成したレポート原稿案を送付します。内容の確認をお願いします。

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
	研修期間 7/24～8/23	レポート作成				レポート完成

参加者への意識付け

研修開始前、事前研修などで、プログラムや本レポートなどを用い、各教育委員会から教員への研修参加に対する意識付けをお願いします。(心構えや、学びたいことを事前に考える)

振り返り課題の提出

研修の内容についてのアンケート(振り返り課題)の提出をお願いします。

活用事例(※任意)の提出

授業などで活用した事例の提出をお願いします。

研修終了後、参加教員に、体験を子どもたちに伝え、学校現場に活かしていただくよう、お声掛けをお願いします。

皆さまの疑問にお答えします。

教員の民間企業研修

Q&A

研修全体

Q1 経済広報センターの役割を教えてください。

A1 経済広報センターは、日本経済団体連合会（経団連）の関連組織で、経済界の考え方や日本の企業・業界が社会に貢献している姿を、教育界や生活者などにお伝えする広報活動を行っています。「教員の民間企業研修」は教育界向けに行っている事業のひとつであり、経済広報センターは、企業と教育委員会の間で、研修日程や人数の調整（マッチング）、取りまとめ、報告レポートの作成を行っています。

Q2 教員の参加企業はどのように決まるのですか。

A2 受け入れ企業と参加教育委員会を募集し、双方の希望日程・地理的条件などを勘案して、経済広報センターにてマッチングを行います。個別の教員の派遣先は、教育委員会が調整・決定します。

企業の皆さまへ

Q3 教員からの要望の多いプログラムを教えてください。

A3 一般的にご要望が多いのは、人材育成やCSR・SDGs、CSや環境への取り組み、お客さま対応、リスクマネジメントなどの取り組みです。また、工場などの現場見学、営業活動や作業の体験、社員との意見交換などもご要望の多いプログラムです。出前授業など子ども向けのプログラムの紹介や、すぐに授業に応用できそうな研修内容は、より反響が大きいプログラムのひとつです。

Q4 事前に、研修内容に関する教員のニーズや、実施に当たっての必要事項を確認したいのですが。

A4 マッチング後、教育委員会を通じて、教員に対する事前アンケートを実施していただけます。個人情報に関わる質問についてはお受けできない場合がございますので、アンケートの内容は事前に教育委員会と調整していただきますようお願いいたします。

Q5 事前に、研修内容について参加教員と直接打ち合わせをすることはできますか。

A5 参加教員が決まるのは、例年5月末頃となり、教育委員会と学校を通してのご連絡となるため、スケジュール上難しいといえます。研修内容は、教育委員会と調整の上、検討いただきますようお願いいたします。

Q6 参加教員に連絡したい場合はどうすればよいですか。

A6 個人情報保護の観点から、教員への連絡は、教育委員会を通じてお願いします。

Q7 一度提出した研修プログラム案について一部変更したい場合、どのようにすればよいですか。

A7 例年6月末頃までにご提出いただく研修プログラム案について変更が生じた場合、変更後のプログラム案を教育委員会と経済広報センターに速やかにご提出ください。また、参加教員には教育委員会と学校を通してのご連絡となることから、プログラム案の変更に当たっては研修実施までに時間の余裕をもって行っていただきますようお願いいたします。

Q8 教育委員会や、教員の年次、担当教科などを指定することはできますか。

A8 企業と教育委員会のマッチングは、できる限りご要望に沿えるよう調整いたしますが、それぞれの実施・参加可能な日程、場所など物理的な条件を踏まえて決めるため、必ずしもご要望にお応えすることはできません。

Q9 研修をその後の企業活動に活用している事例があれば教えてください。

A9 参加教員とのつながりを大切にし、出前授業への展開や企業情報の提供、教育現場についての情報交換など、相互理解促進の機会に活用している企業もあると聞いています。

Q10 研修中、保険に加入いただきたい場合はどうすればよいですか。

A10 必要に応じて、各教育委員会にご相談・ご確認をお願いします。

教育委員会の皆さまへ

Q11 研修プログラム（人材育成、お客さま対応、危機管理など）について企業に希望することはできますか。

A11 マッチング後、受け入れ企業の担当者との間で、プログラム内容や研修場所などについて調整していただきます。その際に希望するプログラムや課題意識をお伝えください。受け入れ企業にはそれぞれの事業特性があるため、全てのご希望に沿うことはできないかもしれませんが、教育委員会と受け入れ企業が共通の目的意識をもって研修を実施することで、研修効果は高まります。

Q12 人事異動などで、参加教員数が増えたり減りました。どうすればよいですか。

A12 変更を把握された時点で、速やかに経済広報センターにご連絡ください。受け入れ企業の準備に影響がありますので、企業へ参加教員名簿を送付した後については、企業のご担当者へも必ずご連絡ください。

Q13 教育委員会の職員が傍聴したい場合はどうすればよいですか。

A13 企業のご担当者にご確認ください。なお、入館手続きやセキュリティの問題があるため、必ず事前にご連絡をお願いします。

Q14 より有意義な研修とするために、研修前後でどのような取り組みをしたらよいですか。

A14 ある教育委員会の事例、および期待する姿についてご紹介します。

研修前（6、7月頃）

参加教員を集めて事前研修を行い、研修の意義や目的を明確にするとともに、疑問点などを解消することで、参加教員の目的意識や意欲を向上させる工夫をします。

研修後

- ・実践発表の場で、自分が研修を受けた企業以外の研修内容を学ぶ機会をつくります。
- ・グループ討議によってさらに発展させ、学校現場でどのように活用できるか、具体的に検討する機会を設けます。
- ・さらに、研修後の活用状況を振り返り、体験の定着を図るとともに、来年度以降の活用方法を再検討します。

Q15 個人での参加申し込みは可能ですか。

A15 原則、教育委員会を通じての申し込みとなります。個人での参加申し込みは受け付けておりません。

企業別研修レポート

旭化成株式会社

受け入れ実績 12年目 実施日 8/1(火)～8/2(水)

参加教員数 8名(大阪府高槻市教育委員会、京都市教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 旭化成グループの概要
- 2 人材教育
- 3 労働安全、健康経営、環境保全への取り組み
- 4 VR危険体験

2日目

- 1 守山製造所見学
- 2 出前授業体験（膜ろ過実験）
- 3 サステナビリティへの取り組み
- 4 工場見学
- 5 振り返り

クローズアップ

体験を伴う研修

- VR危険体験
- 出前授業体験（膜ろ過実験）
- 工場見学

実際の工程を見学することで、品質管理、製品開発に関して重視していることを知ってもらい、VR装置による危険体験により、安全に対する考え方を理解してもらいました。また、実際に子どもたちを対象に実施している出前授業を体験して、どのように科学に対する興味をもってもらうか、参考にしていいただければと思います。

朝日生命保険相互会社

受け入れ実績 10年目 実施日 8/23(水)

参加教員数 29名（東京都品川区教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 人財活躍推進戦略
- 3 女性活躍推進の取り組み
- 4 グループディスカッション
- 5 役員との意見交換
- 6 働き方改革推進の取り組み
- 7 DX戦略の取り組み
- 8 サステナビリティ経営
- 9 商品開発
- 10 営業職員チャンネルの紹介
- 11 社員との意見交換

クローズアップ

働き方改革推進

- 人財活躍推進戦略の基本方針
- 働き方改革推進の全体像
- 生産性指標

働き方改革推進の背景や取り組みを知っていただくとともに、タイムリーな事例に関する質疑応答を通じて、学校・企業における働き方改革の問題意識の共有を図ることを目的としました。

株式会社伊勢半

受け入れ実績 1年目 実施日 8/14(月) 参加教員数 16名(横浜市教育委員会)

主なプログラム

- 1 伊勢半グループの概要
- 2 個人ワーク・グループワーク
 - KISSMEのブランドメッセージ「私らしさを、愛せるひとへ。」について考えを深める
- 3 企業資料館と「紅ミュージアム」の活動
- 4 教育普及活動
 - 出前授業デモンストレーション
 - 紅点し・御守りづくり・紅染め
- 5 「紅ミュージアム」見学
- 6 意見交換

クローズアップ

「紅ミュージアム」出前授業デモンストレーション

- 紅に関するスライドレクチャー
- 紅を使った体験(紅点し・御守りづくり・紅染め)

普段、学校へ出向いて行っている出前授業のデモンストレーションを体験してもらうことで、企業資料館の活動と教育現場との関わりについて知ってもらうと同時に、紅と日本の化粧文化に関する理解を深めていただければと思います。

株式会社伊予銀行

受け入れ実績 12年目 実施日 ①8/23(水)、②8/24(木)、③8/25(金) 参加教員数 42名(愛媛県教育委員会)

主なプログラム

- 1 企業理念、銀行業務
- 2 施設見学
- 3 研修体験、金融教育
- 4 人事制度
- 5 意見交換

クローズアップ

銀行業務・ESG(環境・社会・ガバナンス)とSDGsへの取り組み

- 企業理念
- 事業トピックス
- ESGとSDGsへの取り組み

企業理念に基づく伊予銀行の業務と地域経済への関わりをお伝えします。「新たな価値を創造・提供し続ける企業グループ」を目指すための、デジタルの活用やESGとSDGsへの取り組みも紹介しました。

株式会社 I N P E X

受け入れ実績 4年目 実施日 8/2(水)~8/3(木) 参加教員数 12名(東京都中野区教育委員会、東京都港区教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要、エネルギー業界を取り巻く現状
- 2 出張授業デモンストレーション
- 3 グループディスカッション
- 4 技術研究所の活動

2日目

- 1 再生可能エネルギー事業
- 2 CSR活動
- 3 研修制度、人材育成、評価制度、ダイバーシティ
- 4 広報活動
- 5 社内見学
- 6 中堅社員との意見交換
- 7 振り返り

クローズアップ

技術研究所の見学

- 技術研究所の取り組み
- 技術研究所の見学
- 研究員との意見交換、振り返り

技術研究所でエネルギー開発に必要な最先端の技術について触れていただきました。普段なかなか見ることのできない研究開発の現場で、日本のエネルギーを支える技術を体感していただければと思います。

SMBCコンシューマーファイナンス株式会社

受け入れ実績 1年目 実施日 ①8/1(火)、②8/3(木)、③8/8(火)、④8/23(水) 参加教員数 81名(①東京都杉並区教育委員会、②東京都品川区教育委員会、③東京都品川区教育委員会、④東京都葛飾区教育委員会)

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 SDGsの取り組み
- 3 働き方改革の取り組み
- 4 グループワーク
- 5 金融教育
 - 若年層に多い金融トラブル
- 6 金融リテラシー検定

クローズアップ

若年層に多い金融トラブル

- 成年年齢引き下げによる変化
- 若年層に多い金融トラブル事例紹介
- 対応策の習得

インターネット上に様々な金融トラブルがあることを紹介しました。子どもたちが被害にあう可能性がある身近な内容のため、トラブルの事例や対応策を授業で伝えることで、被害の未然防止に役立てていただければと思います。

SMBC日興証券株式会社

受け入れ実績 23年目 実施日 8/18(金) 参加教員数 17名(東京都町田市教育委員会)

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 サステナビリティ推進活動の取り組み
- 3 ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの取り組み
- 4 人材育成の取り組み
- 5 金融経済教育
 - 資産形成プログラム
 - 金融商品(株式)の基礎を学ぶ
- 6 非対面チャネルでの取り組み
- 7 ワークショップ
 - ニュースやトレンドから始める投資術「連想ゲーム」
 - カードゲーム「アセットモンスター」体験
 - 先生の夏休みの自由研究
- 8 発表・意見交換・振り返り

クローズアップ

ワークショップ「先生の夏休みの自由研究」

- 金融経済教育を取り入れた授業の具体案を制作
- グループごとの発表
- 振り返り

研修で理解を深めていただいた知識と、同世代の教員同士の意見交換を通じて、教育現場で金融経済教育を取り入れていただく際の参考にしていいただければと思います。

SBI損害保険株式会社

受け入れ実績 1年目 実施日 8/16(水) 参加教員数 10名(東京都町田市教育委員会)

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 新しい保険の潮流
- 3 CSR・SDGsの取り組み
- 4 SBIグループの挑戦
- 5 事故査定ワークショップ
- 6 コールセンター視察
- 7 社員との意見交換

クローズアップ

ワークショップとコールセンター視察

- コールセンター視察
- 電話で「自動車保険見積もり」体験

コールセンター視察や、お客さまとしてコールセンターに電話をかけるロールプレイングを通じ、カスタマーサービスを実体験していただきました。教員が企業活動を身近に感じ、今後学校教育の中でも関連する気付きを得ていただければと思います。

ENEOS株式会社

受け入れ実績 26年目 実施日 8/3(木) 参加教員数 10名（東京都杉並区教育委員会）

主なプログラム

- 1 水素情報発信拠点「スイソテラス」見学
- 2 会社概要
- 3 人材関連制度
- 4 ダイバーシティの取り組み
- 5 グループワーク

クローズアップ

ダイバーシティの取り組み

- ENEOSにおけるダイバーシティ推進
- グループワーク

「学生が社会に出る際に大きな壁がある」という仮説を立て、当社におけるダイバーシティ推進の取り組みの理解を深めていただき、教育現場から見た民間企業の課題についてグループワークや発表を行いました。

MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社

受け入れ実績 4年目 実施日 8/21(月)～8/22(火) 参加教員数 15名（東京都品川区教育委員会、東京都三鷹市教育委員会）

主なプログラム

- 1 日目
 - 1 MS&ADグループ概要
 - 2 大災害に負けない持続可能な会社をつくる（三井住友海上あいおい生命）
 - 3 MS&ADグループのサステナビリティの取り組み
 - 4 駿河台ビル緑化取り組みと環境教育事業ダイジェスト
- 2 日目
 - 1 インターリスク総研の「Well-Being」紹介
 - 2 三井ダイレクトの「リブランディング」の取り組み
 - 3 オリジナルビジネスゲーム「Life 100」（三井住友海上プライマリー生命）
 - 4 振り返り

クローズアップ

駿河台ビル緑化取り組み・生物多様性、環境教育事業ダイジェスト

- 生物多様性やグリーンレジリエンスの取り組み
- 三井住友海上駿河台ビル周辺の緑化（屋上庭園など）の見学

MS&ADグループが目指すレジリエントでサステナブルな社会を支える取り組みなどに関して、グループ各社の各部署担当者が座学や実践形式の講義を行い、グループへの理解を深めていただきました。

一般社団法人大阪銀行協会

受け入れ実績 9年目 実施日 8/1(火)～8/2(水)

参加教員数 9名（大阪府高槻市教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 金融機関の種類・機能と役割
- 2 銀行支店長の仕事
- 3 日本銀行大阪支店見学
- 4 生活設計・マネープランゲーム体験

2日目

- 1 造幣局見学
- 2 現場における問題解決の方法
- 3 意見交換・振り返り

クローズアップ

金融教育や人材育成に関する講義

- 金融機関の種類・機能と役割
- 銀行支店長の仕事
- 現場における問題解決の方法

社会における銀行の機能と役割を学ぶとともに、現場の長である支店長のリーダーシップや問題解決への取り組み方についても理解し、今後の教育活動に役立てていただければと思います。

株式会社大林組

受け入れ実績 15年目 実施日 8/3(木)～8/4(金)

参加教員数 10名（東京都三鷹市教育委員会、東京都武蔵野市教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 技術研究所見学
- 3 建設DXの事例
- 4 ダイバーシティ&インクルージョンの取り組み
- 5 技術研究員との意見交換

2日目

- 1 建設現場見学
- 2 「Port Plus」をはじめとする高層・大規模木造建築の取り組み
- 3 「OBAYASHI WOOD VISION」について
- 4 人材育成の取り組み
- 5 意見交換

クローズアップ

ダイバーシティ&インクルージョンの取り組み

- なぜ大林グループはダイバーシティ&インクルージョンを推進するのか
- アンコンシャスバイアスへの対処
- ダイバーシティ&インクルージョン推進の具体的な活動・体制の紹介

ダイバーシティ&インクルージョンが求められる背景や目的を学び、学校現場での人材育成、教育指導に役立てていただき、ワークショップを通じて、自身のアンコンシャスバイアスの気付きの機会になればと思います。

オリックス株式会社

受け入れ実績 9年目 実施日 7/26(水) 参加教員数 18名（東京都大田区教育委員会、東京都文京区教育委員会）

主なプログラム

- 1 グループ概要
- 2 グループ人事部
 - 人材育成
- 3 サークュラーエコノミー推進チーム
 - 環境関連ビジネスとSDGs関連の取り組み
- 4 水族館事業の紹介・見学

クローズアップ

水族館事業の紹介

- 水族館事業の沿革から、現在に至るまでの成長の過程を紹介
- 実際に施設を見学し、バックヤードなど通常一般の来場者が見られない部分も紹介
- 振り返り

常に進化を続けている水族館事業の紹介を通して、民間企業での新たなアイデア創出における工夫を学んでいただき、教育現場での新たなチャレンジに活かしていただければと思います。

花王株式会社

受け入れ実績 2年目 実施日 7/24(月)～7/25(火) 参加教員数 10名（東京都品川区教育委員会、東京都練馬区教育委員会）

主なプログラム

- 1 日目
 - 1 会社概要
 - 2 人材育成、開発
 - 3 マーケティング活動
 - 4 ESG戦略と活動
 - 5 PR活動
- 2 日目
 - 1 「花王エコラボミュージアム」見学（オンライン）
 - 2 「花王ミュージアム」見学
 - 3 次世代啓発活動
 - 4 お客様相談窓口の活動
 - 5 ワークショップ

クローズアップ

「もったいないを、ほっとけない。」ワークショップ

- 花王が考える「もったいないを、ほっとけない。」の説明
- 具体的な活動事例を紹介
- グループディスカッション

花王は、もったいないを、あきらめない。小さなことも、おさなりにせず、毎日使うものなら、その効果は計り知れないと考えています。それを教員や子どもたちと一緒にできる「もったいないを、ほっとけない。」活動や教育方法について考えました。

鹿島建設株式会社

受け入れ実績 12年目 実施日 8/22(火)～8/23(水) 参加教員数 5名（東京都江戸川区教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 建設業について知る
- 2 「鹿島テクニカルセンター」見学
- 3 意見交換

2 日目

- 1 建設現場見学
- 2 技術研究所見学
- 3 建設業の魅力を発信するSNS投稿案づくり
- 4 グループディスカッション、振り返り

クローズアップ

建設業の仕組みを知り、教育現場に活かす

- 建設業の仕組みと鹿島の業務について学ぶ
- 実務体験型教育施設「鹿島テクニカルセンター」・建設現場・技術研究所見学
- グループディスカッション

鹿島のマネジメント体制や建設業界の現況を学んだ上で、若手社員の教育方針や現場での社員同士のコミュニケーション、最新技術を知っていただき、次世代を担う子どもたちの教育に活かしていただければと思います。

カルビー株式会社

受け入れ実績 1年目 実施日 8/10(木) 参加教員数 20名（横浜市教育委員会、東京都足立区教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要・人財育成
- 2 オフィス見学
- 3 清原工場見学（オンライン）
- 4 食育出張授業①
■「カルビー・スナックスクール」
- 5 食育出張授業②
■「朝ハロしよ！教室」
- 6 食育出張授業③
■「SDGs学習プログラム」
- 7 振り返り・意見交換

クローズアップ

フードコミュニケーションの取り組み

- 工場見学
- 食育出張授業「カルビー・スナックスクール」「朝ハロしよ！教室」「SDGs学習プログラム」
- 意見交換

食の楽しみ・正しい食の知識・健全な地球環境の大切さを共有する「フードコミュニケーション」の取り組みについて理解を深めていただくため、「工場見学」「食育出張授業」の各プログラムを実体験し、イメージをつかんでいただきました。

川崎重工業株式会社

受け入れ実績 4年目 実施日 8/21(月)～8/22(火)

参加教員数 10名(神戸市教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要・事業説明
- 2 液化水素荷役実証ターミナル「Hytouch神戸」見学
- 3 水素CGS活用スマートコミュニティ見学
- 4 次世代エネルギー水素の取り組み
- 5 企業ミュージアム「カワサキワールド」見学

2日目

- 1 CSR活動の取り組み
- 2 人財育成の取り組み
- 3 ロボット事業(ショールーム見学含む)
- 4 振り返り

クローズアップ

人財育成

- 企業の人財育成制度
- 教員と社員によるグループ討論
- 討議内容の共有と総括

学校と企業で共通する「人財育成」について、その目的の相違点と共通点を教員と社員がグループ討論を通じて明確化し、その理由を探ることで、人を教育することの意義を確認いただければと思います。

関西電力株式会社

受け入れ実績 28年目 実施日 ①8/7(月)～8/8(火)、②8/21(月)～8/22(火)

参加教員数 19名(①大阪府高槻市教育委員会、②石川県教育委員会、大阪府高槻市教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 中央給電指令所見学
- 3 振り返り

2日目

- 1 エネルギーについて学ぶ(DVD視聴)
- 2 美浜原子力PRセンター・美浜発電所(原子力)見学
- 3 美浜町エネルギー環境教育体験館「さいばす」見学

クローズアップ

原子力発電所の施設見学

- エネルギー理解に関するDVD視聴(ナンデンカンデン劇場)
- 原子力発電所の仕組み、安全対策の解説
- 原子力発電所見学

普段見学できない原子力発電所の仕組みや安全対策の取り組みを説明し、ベネフィットとリスクを正しく理解いただき、諸課題への取り組みや社員の想いなどを感じていただけたと思います。

キッコーマン株式会社

受け入れ実績 21年目 実施日 8/17(木)～8/18(金) 参加教員数 13名(千葉県松戸市教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 ビジネスマナーの基礎
- 3 人事制度・教育制度
- 4 海外事業
- 5 商品開発

2日目

- 1 工場見学・しょうゆづくり体験
- 2 食育
- 3 出前授業「しょうゆ塾」の実践
- 4 国際食文化研究センター見学・講義
- 5 環境への取り組み

クローズアップ

しょうゆづくり体験

- しょうゆの原料・製造方法
- しょうゆづくり体験
- せんべい焼き体験

しょうゆの魅力を再発見できる体験型プログラムです。実際にしょうゆ麴を混ぜたり、もろみを搾る体験やせんべいにしょうゆを付けて食べ、しょうゆの色・味・香りを体感していただきました。

キャノン株式会社

受け入れ実績 13年目 実施日 7/26(水)～7/27(木) 参加教員数 3名(東京都小平市教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 「キャノンギャラリー」見学
- 3 ショールーム見学
- 4 ボリュームメトリックビデオスタジオ見学

2日目

- 1 広報・宣伝部門について
- 2 写真教室
- 3 社会貢献活動の取り組み
- 4 SDGsの取り組み
- 5 振り返り

クローズアップ

キャノンマーケティングジャパンの見学

- ショールーム見学
- 学校教育におけるITソリューション
- 教員からの情報提供および意見交換

関係会社のキャノンマーケティングジャパンがGIGAスクール構想下で展開している学校教育のITソリューションについて説明し、「次世代の校務支援システム」として求められる機能を充実させるため、さらなる改善に向けて意見をいただきました。

株式会社きんでん

受け入れ実績 24年目 実施日 7/31(月)～8/2(水) 参加教員数 4名（大阪府高槻市教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 研修施設・寮棟見学
- 3 配電工事実習

2日目

- 1 屋内配線実習
 - 技能五輪概要、研修風景見学

3日目

- 1 配電営業所見学
- 2 配電工事現場見学
- 3 展示施設「心と技の伝承館」見学
- 4 意見交換

クローズアップ

現場作業体験

- 実現場作業の見学（配電線の新設・改修などの工事）
- 電気配線・金属管加工の作業体験
- 高所作業車の搭乗体験

実作業を体験することで電気工事を知っていただき、また電線や配管を加工する技能について指導員よりポイントやノウハウを実際に教わることで、モノづくり教育について理解を深めていただきます。

京葉ガス株式会社

受け入れ実績 17年目 実施日 8/4(金) 参加教員数 7名（千葉県松戸市教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 都市ガス事業
- 3 ブランディング活動
- 4 技術研修センター見学・体験
- 5 危機管理の取り組み
- 6 緊急保安研修センター見学・体験
- 7 CSRの取り組み
- 8 振り返り

クローズアップ

CSRの取り組み

- 次世代教育プログラム
- 出張授業実演（エコはがきづくり）
- 出張授業実演（冷熱実験）

当社は地域における社会貢献活動に取り組んでおり、次世代教育もその一環として実施しています。特に出張授業は地域の小学校から好評を得ており、研修に参加された教員にも内容を理解していただきたく実演を行いました。

株式会社神戸製鋼所

受け入れ実績 12年目 実施日 8/21(月)～8/22(火) 参加教員数 18名(神戸市教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 企業理念
- 3 コンプライアンスの取り組み
- 4 「コベルコ神戸スティーラーズ(ラグビー部)」見学

2日目

- 1 ダイバーシティ・人材育成の取り組み
- 2 働き方変革
- 3 ハラスメントへの取り組み
- 4 環境経営
- 5 技術開発
- 6 研究所・実験設備見学(オンライン)
- 7 SDGsワークショップ
- 8 意見交換
- 9 振り返り

クロージングアップ

コベルコ神戸スティーラーズのチームづくり～SOCIALマネジメント～

- チームづくりと社会性(SOCIAL)
- 社会性(SOCIAL)を高めるために
- SOCIAL活動成果

チームづくりにおける社会性(SOCIAL)をテーマに、プロスポーツチームを保有する当社ならではの取り組みを体感していただき、教育現場に活用いただければと思います。

コマツ

受け入れ実績 11年目 実施日 8/7(月)～8/9(水) 参加教員数 10名(石川県教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 安全教育・安全道場見学
 - 危険予知トレーニング
- 3 栗津工場見学
- 4 環境への取り組み

2日目

- 1 技能体験実習

3日目

- 1 金沢工場見学
- 2 コマツウェイ
- 3 人事制度
- 4 コマツ工専
- 5 振り返り

クロージングアップ

栗津工場見学

- 組立第一工場見学
- コンポーネント組立工場見学
- 厚生施設(売店・第一食堂見学)

ものづくりの取り組みや、地球環境・作業者の安全への配慮、作業効率の向上を目指した工場見学を通し、先進的な取り組みを行う地元企業を知ってもらうきっかけとなり、社会科見学や企業実習のプログラム作成の一助になればと思います。

五洋建設株式会社

受け入れ実績 29年目 実施日 8/22(火)～8/23(水) 参加教員数 8名（東京都品川区教育委員会、東京都文京区教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 「五洋建設ミュージアム」見学
- 2 技術研究所紹介
- 3 研究施設見学
- 4 意見交換

2 日目

- 1 土木部門
 - 土木とは
 - 土木の工事
 - 土木の技術
- 2 建築部門
 - 建築業界と用途地域
 - 省エネへの取り組み
- 3 ヒルトン広島施工紹介
- 4 人事部門
 - 人事評価制度
 - 人材育成
- 5 メンタルヘルス・ケア、ハラスメント対策
- 6 建設現場見学

クローズアップ

建設現場見学

- 施工中の建設現場を見学して建設業の魅力を感じる
- 建設現場のダイナミックさを感じる
- 品質・安全管理の取り組み

稼働している工事現場の見学や体験を通して、社会基盤を支える建設業の使命・役割などへの理解を深め、次世代を担う子どもたちに建設業の魅力を伝えていただければと思います。

J F E スチール株式会社

受け入れ実績 15年目 実施日 8/21(月) 参加教員数 9名（千葉県松戸市教育委員会、東京都葛飾区教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社案内（DVD視聴）
- 2 会社概要
- 3 製品紹介
- 4 鋼材強度の比較サンプル体験
- 5 研究開発現場見学
- 6 東日本製鉄所（千葉地区）概要（ビデオ視聴）・見学

クローズアップ

製鉄所見学

- 製造現場を見学し、理解を深める
- 社員による製鉄プロセスの解説

ダイナミックな鉄の製造現場を実際に見て、耳や肌でも体感し、製鉄プロセスの理解を深めていただきました。また、豊かな地球の未来を実現すべく、社会やお客さまのニーズにお応えしながら新たな商品や技術を生み出し続ける研究開発現場も紹介しました。

株式会社 JERA

受け入れ実績 1年目 実施日 ①7/27(木)、②8/9(水)、③8/23(水) 参加教員数 49名 (①東京都大田区教育委員会、②横浜市教育委員会、③神奈川県教育委員会)

主なプログラム

- 1 川崎火力発電所紹介・見学
- 2 JERAの人財育成についての方針、施策紹介
- 3 エネルギーと脱炭素に関するワークショップ
テーマ「日本のエネルギーは2050年までに全て再生可能エネルギーにすべきである」
- 4 意見交換、振り返り

クローズアップ

エネルギーと脱炭素に関するワークショップ

- 様々な情報の共有 (JERAの事業紹介、世界のエネルギー情勢説明)
- 個人ワーク、グループ討議、発表
- 社員からのフィードバック

脱炭素に向けて世界が動いている中で、国民の生活を支える電気事業について、安全第一を前提に環境、経済、安定的な供給をどのようにバランスさせ、何が最適かを考え見識を深めていただくことで、次世代教育のための材料としていただければと思います。

静岡ガス株式会社

受け入れ実績 6年目 実施日 7/28(金) 参加教員数 6名 (静岡県御殿場市教育委員会)

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 デジタル化の取り組み
- 3 本館・東館見学
- 4 ガスコンロとIHクッキングヒーターの比較実演・体験
- 5 ビオトープ見学
- 6 都市ガス供給
■ ガス管の切断などの体験
- 7 静岡支社見学
- 8 LPガス供給
■ ボンベ転がしなどの体験

クローズアップ

都市ガスおよびLPガスの供給業務を体験

- ガス管の簡易修復作業体験
- ポリエチレン製ガス管 (PE管) 曲げ・切断体験
- LPガスボンベ転がしなどの体験

都市ガス、LPガスが家庭に届くまでの工程を学んだ後、作業を体験いただきました。社会科の授業やキャリア教育などの場面で、ガスの臭いやLPガスボンベの重さなどを子どもたちに体感をもってお話しいただけるよう、体験メインの構成としました。

清水建設株式会社

受け入れ実績 11年目 実施日 8/2(水)～8/4(金)

参加教員数 6名（東京都大田区教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 建設業界と清水建設
- 2 清水建設の歴史
- 3 清水建設のSDGs達成に向けた取り組み
- 4 学校施設の設計について
- 5 建設現場見学

2日目

- 1 ものづくり研修センター見学
- 2 東京木工場見学
- 3 ダイバーシティ推進
- 4 環境ビジョンと生物多様性への取り組み
- 5 清水建設の未来構想「シミズ・ドリーム」

3日目

- 1 建築工事の流れ・技術紹介
- 2 社員との意見交換
- 3 技術研究所見学
- 4 振り返り

クローズアップ

雨水放流管工事の現場見学

- 建設のスケールを体感
- 社会インフラの役割を学習

普段見ることのできない工事現場を実際に見学し、建設業のスケールの大きさを体験してもらいました。また、近年多発する集中豪雨や河川の氾濫による浸水被害に対し、いかに社会インフラが防災・減災の役割を果たしているか理解を深めてもらいました。

一般社団法人信託協会

受け入れ実績 16年目 実施日 8/9(水)～8/10(木)

参加教員数 5名（東京都練馬区教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 信託協会概要
- 2 信託の歴史と仕組み
- 3 ライフステージと信託
- 4 「信託博物館」見学
- 5 信託銀行見学
- 6 ライフプランと信託

2日目

- 1 金融経済教育を巡る環境
- 2 授業における信託の展開
- 3 グループワーク①
 - 授業プラン検討
- 4 「貨幣博物館」見学
- 5 グループワーク②
 - 授業プラン作成・発表
- 6 振り返り

クローズアップ

信託の仕組みや特徴、人々の暮らしや社会の中での活用方法

- 信託の仕組み・特色と機能、活用事例
- 授業への信託の展開と授業プラン作成・発表
- 現場研修・見学

最近利用されている信託商品の説明や信託銀行などの見学を通して、信託への理解を深めていただき、協会からの提案も参考に、「信託の観念」を教育へどう活用するかを考える機会になればと思います。

住友重機械工業株式会社

受け入れ実績 4年目 実施日 7/25(火)～7/26(水) 参加教員数 10名（神奈川県教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 製造現場見学
 - 造船製造工程
- 3 技術本部技術研究所見学
- 4 製造所共管部門の業務①
 - 安全衛生グループ
 - 環境グループ
 - 情報システム部
- 5 グループディスカッション①

2日目

- 1 製造現場見学
 - メカトロ
 - 精密鍛造品製造工程
- 2 製造所共管部門の業務②
 - 総務／施設グループ
 - 人事グループ
- 3 安全体感実習
- 4 グループディスカッション②
- 5 意見交換・振り返り

クローズアップ

安全体感実習

- 有機溶剤ガスの危険性
- 感電、短絡の危険性
- 脚立作業の危険性

少量のガスを静電気にて引火する実験や、通常と濡れた場合での感電の違いを体感、また、脚立が実際に倒れそうになる装置を使用した体感など作業時の危険性がよく分かるプログラムとしました。

一般社団法人生命保険協会

受け入れ実績 13年目 実施日 8/9(水) 参加教員数 12名（横浜市教育委員会）

主なプログラム

- 1 生命保険協会概要
- 2 生命保険業務を行うための枠組みの理解
- 3 生命保険相談所
- 4 生命保険の基礎知識
- 5 金融教育教材「ライフサイクルゲーム」
- 6 企業理念、組織マネジメント、人材育成
- 7 グループディスカッション

クローズアップ

生命保険協会の企業理念やビジョン、組織マネジメント、人材育成

- 生命保険協会の理念と業務への理念浸透のさせ方
- 生命保険各社の理念と業務への理念浸透のさせ方

主幹教諭などのマネジメントを担う立場の教員向けの研修であることを受け、生命保険協会・生命保険各社の理念の業務への落とし込み、各社員への浸透のさせ方についてプログラムを実施しました。

株式会社セレスポ

受け入れ実績 4年目 実施日 8/21(月)～8/22(火) 参加教員数 15名（東京都大田区教育委員会、東京都杉並区教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 会社概要
- 2 業務紹介
- 3 リスクマネジメント

2 日目

- 1 ワークショップ
 - リスクアセスメント
 - リスク対策
 - リスクアセスメントによる成果
- 2 振り返り

クローズアップ

リスクアセスメント

- 学校行事におけるリスクの特定・分類
- リスクの分析・評価
- リスク対策

イベント会社として企画、実施する際に基本としているリスク対応について説明をし、特定・分類から対策までをグループで考え、リスクアセスメントの方法や知識を深めてもらうことで、今後の学校行事などでリスクについて考える際に、活用いただければと思います。

一般社団法人全国農業協同組合中央会

受け入れ実績 2年目 実施日 8/2(水)～8/3(木) 参加教員数 7名（千葉県松戸市教育委員会、東京都文京区教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 JAグループの概要
- 2 「食」と「農」と「くらし」に関する社会課題の解決に向けた取り組み
- 3 人材育成の取り組み
- 4 職員との意見交換
- 5 「国産国産（こくしょうこくさん）」に関する取り組み
- 6 振り返り

2 日目

- 1 ファーマーズマーケット二子玉川見学
- 2 「喜多見農業公園」見学
- 3 農家園場見学
 - 農家との意見交換
- 4 次大夫堀教育田・体験農園見学
- 5 振り返り

クローズアップ

JA東京中央現地研修

- 農業生産現場（畑・水田）見学・軽作業
- 農家との意見交換
- JA直売所見学

農業生産現場（畑・水田）見学・軽作業、農家との意見交換、JA直売所見学などを通し、普段食べている国産農畜産物の生産から販売まで触れていただき、今回の体験を子どもたちへの食農教育や国産農畜産物の理解に活用いただければと考えています。

双日株式会社

受け入れ実績 14年目 実施日 7/28(金) 参加教員数 13名（東京都教育委員会、東京都東村山市教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 総合商社概要
- 3 トルコ共和国病院事業
- 4 物流の基礎知識
- 5 キャリア構築について意見交換
- 6 振り返り

クローズアップ

キャリア構築について意見交換

- 研修体系の紹介
- 研修プログラムから学校でのキャリア教育につながるテーマや学びを共有
- 学校教育で求められる人材育成と企業の人材育成の共通点、キャリア構築全般について意見交換

次世代を担う子どもたちを教育されている教員と、企業における人材育成や当社の企業理念・行動指針など、学校で活用できる内容を共有し、学校でのキャリア教育と社会人としてのキャリア教育はつながっているということを中心に意見交換を進めました。

SOMPOホールディングス株式会社

受け入れ実績 17年目 実施日 8/2(水) 参加教員数 17名（東京都教育委員会、東京都三鷹市教育委員会、東京都武蔵野市教育委員会）

主なプログラム

- 1 グループ概要
- 2 損害保険の基礎知識
- 3 サステナビリティへの取り組み
 - 子ども向け防災プログラムの体感
- 4 人材育成
- 5 DX推進
- 6 グループワーク
- 7 「SOMPO美術館」見学

クローズアップ

損保ジャパンの人材育成

- 損保ジャパンの人材育成の目指す姿・育成方針
- 人材育成の取り組み①MYパーパス（自分自身の人生の意義や目的、働く意義）の策定
- 人材育成の取り組み②SJ版1on1（コーチング、ティーチング、フィードバックなどを効果的に組み合わせた対話）

SOMPOグループの経営の基礎となっている人材育成への理解を深めていただくとともに、教育現場における人材育成と相対化し、その気付きを基に、次世代のリーダーを担う教員の今後のより良い学校運営の参考にしていただければと思います。

第一生命保険株式会社

受け入れ実績 11年目 実施日 7/26(水) 参加教員数 6名（東京都教育委員会、東京都大田区教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 生命保険の社会的意義
- 3 社内施設見学
- 4 スポーツ振興事業
- 5 金融・消費者教育
 - 金融教育教材（ライフサイクルゲームⅢ）
- 6 社会貢献活動
- 7 SDGsの取り組み
- 8 振り返り

クローズアップ

金融教育教材（ライフサイクルゲームⅢ）

- 消費者・金融保険教育を目的としたすごろく式人生ゲームの体験
- 消費者被害防止や資産形成の重要性などの教宣
- 教育現場での活用方法の紹介

人生のライフイベントやリスク、消費者被害事例をゲームで疑似体験していただきました。教育現場でもゲームを活用いただき、お金の大切さや将来に備えることの重要性、消費者被害から身を守る方法を子どもたちに伝えていただきたいと思います。

大成建設株式会社

受け入れ実績 8年目 実施日 8/3(木)～8/4(金) 参加教員数 10名（神奈川県教育委員会）

主なプログラム

- 1 日目
 - 1 座学
 - サステナビリティの取り組み
 - DXの取り組み
 - 2 作業所見学
- 2 日目
 - 1 横浜支店見学
 - 2 意見交換
 - 3 技術センター見学

クローズアップ

人事部人材研修センターとの意見交換

- 人材育成方法
- 研修方法
- 資格取得

企業における人材育成方法、研修方法、資格取得について、教員と意見交換し、意見交換によって得られた教育現場の実情や課題を基に、今後の人材育成方法についてのヒントや解決策を学校教育の場で活かしていただければと思います。

太平洋セメント株式会社

受け入れ実績 23年目 実施日 7/27(木)～7/28(金) 参加教員数 6名（千葉県松戸市教育委員会、東京都東村山市教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 太平洋セメントグループ事業概要
- 2 CO₂分離・回収実証設備見学
- 3 セメント製造工場見学

2 日目

- 1 生コンクリート製造工場見学
- 2 環境事業の取り組み
- 3 人事制度
- 4 サステナビリティの取り組み

クローズアップ

設備および工場見学

- CO₂分離・回収実証設備見学
- セメント製造工場見学
- 生コンクリート製造工場見学

太平洋セメントグループが事業活動を通じて総合的に社会基盤を支えていることや、資源循環型社会への貢献、カーボンニュートラル実現に向けた取り組みを行っていることを理解いただきたいと考え、プログラムを実施しました。

株式会社大和証券グループ本社

受け入れ実績 22年目 実施日 8/21(月)～8/22(火) 参加教員数 4名（東京都私学財団）

主なプログラム

1 日目

- 1 会社概要
- 2 サステナビリティの取り組み
- 3 ライフプランニング
- 4 商品基礎知識（株式・為替・債券・投資信託）
- 5 SDGs債・ESGファンド
- 6 応援定期預金・外貨預金
- 7 振り返り①

2 日目

- 1 証券営業
- 2 大和コネクト証券（アプリ証券）の取り組み
- 3 大和証券グループの社会貢献活動
- 4 カーボンニュートラルに向けた取り組み
- 5 人材育成・教育制度
- 6 ダイバーシティ&インクルージョン
- 7 金融経済教育
- 8 株式についての授業体験
- 9 振り返り②

クローズアップ

教材「『株式』について学ぼう」を体験

- 教材「『株式』について学ぼう」の紹介
- 外部講師による模擬授業の実施

金融経済教育について進め方が分からない、授業の準備が十分にできないという意見が多いため、大和証券グループの教材を使った模擬授業を通じて、学校現場での金融経済教育やキャリア教育に活用していただければと思います。

大和ハウス工業株式会社

受け入れ実績 12年目 実施日 8/2(水)～8/4(金) 参加教員数 5名（大阪府高槻市教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 沿革と事業内容
- 2 教育体系・新入社員教育
- 3 ダイバーシティ&インクルージョン
- 4 環境への取り組み

2日目

- 1 みらい価値共創センター施設紹介
- 2 「D-roomプラザ館」見学
- 3 総合技術研究所、「石橋信夫記念館」見学

3日目

- 1 ダイワハウスなんば展示場見学
- 2 ビジネスマナー
- 3 企業活動・人権問題への取り組み
- 4 リスクマネジメント
- 5 振り返り

クローズアップ

総合技術研究所、「石橋信夫記念館」見学

- 総合技術研究所見学
- 「石橋信夫記念館」見学

創業者の軌跡や事業に懸ける想いを理解した上で、研究開発施設で実際の商品や技術に触れていただき、良質な商品やサービスの提供が社会貢献につながることを理解いただきました。

株式会社竹中工務店

受け入れ実績 10年目 実施日 8/2(水)～8/4(金) 参加教員数 9名（大阪府高槻市教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要・企業理念
- 2 建築施工の基礎
- 3 CSR・環境への取り組み
- 4 研修施設見学と社員研修プログラム概要

2日目

- 1 小・中学校向け出前授業「なにわ出前塾・感じる構造」体験
- 2 「竹中歴史資料展示室」見学
- 3 「竹中大工道具館」見学

3日目

- 1 作業所での建築施工の取り組み
- 2 振り返り

クローズアップ

建築への理解向上と社会貢献を目指す企業活動

- 建築会社としての企業活動・人材育成
- 将来を見据えた街づくりへの貢献
- ステークホルダーとのコミュニケーションの重要性について

企業として事業を継続するための想いや活動、人材育成の取り組みを知ってもらい、ステークホルダーとの関わり方や、将来を見据えた街づくりへの取り組みを知ること、教育との共通点を見出し活用してもらいたいと思います。

株式会社千葉銀行

受け入れ実績 20年目 実施日 7/26(水)～7/27(木) 参加教員数 4名（千葉県松戸市教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 銀行業務の基礎知識
- 2 DXの取り組み
- 3 SDGsの取り組み
- 4 ダイバーシティの取り組み
- 5 ちばぎん金融資料室見学
- 6 CS研修
 - 対応の基本
 - 接客のロールプレイング

2日目

- 1 ちばぎんハートフル見学
- 2 本店営業部見学
- 3 資産形成の必要性
- 4 人材育成
- 5 地方創生と金融機関の果たす役割
- 6 振り返り

クローズアップ

CS研修

- 身だしなみとビジネスマナー
- 対応の基本
- 接客のロールプレイング

当行の「お客さま第一主義」を理解いただく目的で実施しています。CSの基本は「心」ですが、相手に伝えるための「姿勢」も大切であることを、研修を通じて理解いただければと思います。

帝人株式会社

受け入れ実績 5年目 実施日 8/2(水) 参加教員数 5名（東京都大田区教育委員会）

主なプログラム

- 1 「テイジン未来スタジオ」見学
- 2 サステナビリティ・社会貢献の取り組み
- 3 コンプライアンス教育の紹介
- 4 ダイバーシティの取り組み
- 5 振り返り

クローズアップ

サステナビリティの取り組み

- 社会課題・サステナビリティの取り組み
- 企業倫理・コンプライアンスの取り組み
- ダイバーシティの取り組み

サステナビリティやダイバーシティに関する教育は、子どもたちの社会的な意識を醸成し、将来のリーダーシップや市民としての責任を果たすための基盤を築くことに役立てていただければと思います。

一般社団法人電子情報技術産業協会

受け入れ実績 4年目 実施日 7/27(木)～7/28(金)
田区教育委員会、東京都東村山市教育委員会)

参加教員数 17名 (東京都江戸川区教育委員会、東京都大

主なプログラム

1日目

- 1 協会概要
- 2 IT・エレクトロニクス人材育成検討会概要
- 3 グループディスカッション「皆さんが描く未来①」
- 4 IT・エレクトロニクス製品の仕組み
- 5 スマートフォンの通信の仕組み
- 6 電気実験

2日目

- 1 科学体験施設「Mulabo!」概要・体験
- 2 プログラミング研修ソフト「アルゴリズム」体験
- 3 各社が描く未来像について
- 4 グループディスカッション「皆さんが描く未来②」
- 5 振り返り

クロースアップ

グループディスカッション「皆さんが描く未来」

- 「未来の教育はどうなっているか」についてグループディスカッション
- 「実現可能性の高い未来像」「実現可能性は低いがあり得る未来像」についてグループディスカッション

日常業務とは離れて自身の未来について考える機会としてもらうこと、企業・産業界・社会の考える未来の方向性を知ってもらうこと、テクノロジーが自身や子どもたちの未来にどう影響するかを考える機会としてもらうことを目的としました。

一般財団法人電力中央研究所

受け入れ実績 20年目 実施日 ①8/8(火)、②8/10(木)
区教育委員会、②横浜市教育委員会)

参加教員数 24名 (①東京都教育委員会、東京都杉並

主なプログラム

- 1 研究所概要紹介
- 2 レクチャー
 - 研究と仲間づくり
 - これからの若い人にもっていてほしい力
- 3 研究設備見学
 - IoTラボ
 - フィルタベント性能評価試験設備
 - 原子力発電所廃炉時の飛散微粒子実験設備
- 4 レクチャーおよび実験・工作
 - エネルギー資源や環境に関する効果的な指導方法と教材開発
- 5 振り返り

クロースアップ

エネルギー資源や環境に関する効果的な指導方法と教材開発

- 電気を作る
- エネルギーの利用と生じる問題
- 電気の使われ方

エネルギーや環境についてのレクチャーや、電気に関する実験・工作などの体験を通して、教員自身の理解を深め、子どもたちに興味をもってもらえるような魅力的な授業づくりのヒントになればと思います。

東亜建設工業株式会社

受け入れ実績 1年目 実施日 8/3(木)～8/4(金) 参加教員数 4名（東京都足立区教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 DXの取り組み
- 3 カーボンニュートラルの取り組み
- 4 ESG経営についての説明・意見交換
- 5 建築工事現場見学（マンション）
- 6 現場社員意見交換

2日目

- 1 当社および東京湾埋め立ての歴史紹介
- 2 技術研究開発センター紹介
- 3 土木工事現場見学（コンテナターミナル）
- 4 横浜市内インフラ視察

クローズアップ

東亜建設工業の歴史紹介と工事現場見学・インフラ視察

- 東京湾の埋め立てから始まる当社の歴史紹介
- 土木・建築工事現場見学
- インフラ視察

当社が行った東京湾の埋め立て事業と現在の京浜工業地帯の発展との関係を知ってもらい、実際に街の中で工事の様子や建築物などを見てもらうことで、建設業が社会に対して果たす役割の重要性を認識していただければと思います。

東京海上日動火災保険株式会社

受け入れ実績 13年目 実施日 8/4(金) 参加教員数 13名（東京都練馬区教育委員会、東京都文京区教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 東京海上ビジネスサポート社（障がい者雇用促進のための特例子会社）見学
- 3 DXの取り組み
- 4 人材育成、コミュニケーション演習
- 5 サステナビリティ・SDGs活動の取り組み
- 6 振り返り

クローズアップ

東京海上ビジネスサポート社見学

- 東京海上グループの障がい者雇用の取り組み
- チャレンジサポーター（障がいのある社員）の業務内容
- 社内見学

多様な人材が生き生きと活躍できる社会づくりやダイバーシティ&インクルージョンの取り組み意義について、見学を通じて感じたことを、教育の場で活かしていただければと思います。

東京ガス株式会社

受け入れ実績 32年目 実施日 ①8/1(火)～8/2(水)、②8/17(木)～8/18(金) 参加教員数 37名 (①東京都大田区教育委員会、東京都新宿区教育委員会、②東京都町田市教育委員会)

主なプログラム

1 日目

- 1 会社概要
- 2 SDGsへの取り組み
- 3 供給指令センター（リモート見学）
- 4 扇島LNG基地見学
- 5 グループワーク①

2 日目

- 1 出前授業紹介
- 2 エネルギー講義
- 3 「がすてなーに ガスの科学館」見学
- 4 グループワーク②

クローズアップ

授業プラングループワーク「エネルギー環境教育のカリキュラムマネジメント」

- 授業づくりのための個人ワーク
- グループワーク
- 次世代教育センター所長による講評

本研修で学んだ内容を振り返り、学校教育へ組み込むための方法を自ら考え、各学年・教科を同じにする教員同士で議論をする中で、より良い授業プランを創出していただくことを目的としました。

株式会社東京証券取引所

受け入れ実績 20年目 実施日 7/26(水) 参加教員数 18名 (東京都江戸川区教育委員会、東京都東村山市教育委員会、東京都三鷹市教育委員会)

主なプログラム

- 1 株式市場の仕組み
- 2 東証の金融経済教育の取り組み
- 3 東証の施設見学
- 4 資産形成の基礎
- 5 投資体験
- 6 振り返り

クローズアップ

資産形成

- 資産形成の必要性
- 各種金融商品の説明
- 投資をする際の基本的な考え方

教員自身にも参考になる資産形成に関する知識をお伝えすることにより、自分のこととして理解していただき、子どもたちに対し、より説得力をもって授業に活かしていただければと思います。

東洋製罐グループホールディングス株式会社

受け入れ実績 1年目 実施日 7/24(月)～7/25(火) 参加教員数 10名（東京都練馬区教育委員会、東京都私学財団）

主なプログラム

1 日目

- 1 会社概要、企業理念
- 2 業務紹介
- 3 「容器文化ミュージアム」見学
 - 巻締体験
- 4 サステナビリティの取り組み
- 5 容器のリサイクルの仕組み

2 日目

- 1 中高生向けキャリア教育体験
 - 容器のつくる未来
- 2 埼玉工場概要、見学（製造ライン）
- 3 グループディスカッション、振り返り

クローズアップ

中高生向けキャリア教育体験

- 容器を改良・改革する東洋製罐グループの考え方を学ぶ
- 改革を実現するために必要な能力を学ぶ
- 学んだことを今後活かすことを考える

容器について考え、仕事の役割（開発・デザイナー・営業）を担うワークを通して、努力する姿勢や向上心、チームワークなど、自分の未来や社会をより良くするために必要な力や考え方を理解することを目的としています。

東レ株式会社

受け入れ実績 28年目 実施日 8/1(火)～8/3(木) 参加教員数 5名（静岡県教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 三島工場概況
- 2 地域社会との関わり
- 3 繊維の研究・技術開発

2 日目

- 1 安全・防災への取り組み
- 2 製造現場における危険予知トレーニング
- 3 水資源保全活動の紹介
- 4 危険体感マシン教育
- 5 繊維・フィルム生産設備見学
- 6 企業文化フロア見学

3 日目

- 1 経営と人材育成
- 2 医薬の開発と生産
- 3 振り返り

クローズアップ

人材育成

- 人事評価・目標管理制度と、それを活用した人材育成
- 職種ごとに設定された教育の内容や習熟度管理やキャリアパス
- 企業で働くために学校で身に付けてほしいこと、マインドセット

受講される教員や教育委員会と事前にすり合わせし、研修のテーマを「育成」に決定しました。研修全体にこのテーマを盛り込み、講師の考えや各部署での実情を説明した上で、教員と議論し理解を深めていただきました。

戸田建設株式会社

受け入れ実績 9年目 実施日 8/21(月)～8/22(火) 参加教員数 15名（千葉県松戸市教育委員会、東京都葛飾区教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 建設現場見学
- 2 建設業と会社概要
- 3 中学生受け入れ時のプログラム

2 日目

- 1 人財育成の取り組み
- 2 環境への取り組み
- 3 つくば技術研究所見学

クローズアップ

建設現場・つくば技術研究所の見学

- 建設現場見学・大規模現場での建設の魅力を体感
- つくば技術研究所見学・環境への取り組み、最先端技術体験
- 建設業について理解を深める

施工中の建設現場を実際に見学していただき、建設業の魅力を子どもたちに伝えていただければと思います。またつくば技術研究所で実際に体験したことが、学校教育の現場に少しでも参考になればと思います。

中日本高速道路株式会社

受け入れ実績 14年目 実施日 7/26(水) 参加教員数 19名（東京都品川区教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 「コミュニケーション・プラザ川崎」見学
- 3 道路管制室視察
- 4 人財育成の取り組み
- 5 東京外かく環状道路見学
- 6 意見交換・振り返り

クローズアップ

道路管制センター見学

- 「コミュニケーション・プラザ川崎」見学
- 道路管制室視察
- 振り返り

コミュニケーション・プラザ川崎での事業PRに関する取り組みを理解するとともに、道路管制室での高速道路の管理体制を見学することで、高速道路で働く人の仕事ぶりや面白さなどを体感いただき、学校での教育に活かしていただければと思います。

株式会社日清製粉グループ本社

受け入れ実績 5年目 実施日 8/22(火)～8/23(水) 参加教員数 10名（東京都品川区教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 グループ概要
- 2 「製粉ミュージアム」見学
- 3 グループワーク①
- 4 消費者対応

2日目

- 1 グループワーク②
 - 日本の食糧事情について
- 2 鶴見工場概要・見学
- 3 意見交換

クローズアップ

グループワーク課題 紙芝居「正田貞一郎」を上演

- 社是、経営哲学について理解を深める
- 「何を感じ」「何に重きを置いたのか」を知ることでお互いを知る

紙芝居の各絵で伝えたい情報を、施設内にある展示物や資料から探し出すことで、創業者「正田貞一郎」の公益性を重視した仕事への取り組み姿勢や、社是「信を万事の本と為す」を理解いただければと思います。

ニッセイアセットマネジメント株式会社

受け入れ実績 14年目 実施日 8/7(月)～8/9(水) 参加教員数 11名（神奈川県教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 金融の基礎
- 3 投資信託の仕組み
- 4 資産運用の基礎
- 5 サステナビリティ経営
- 6 ESG運用

2日目

- 1 金融教育①
- 2 運用部門
- 3 金融教育②
- 4 オフィスツアー
- 5 SDGsの金融教育「SDGs人生ゲーム」
- 6 グループディスカッション①
- 7 経営陣との意見交換

3日目

- 1 模擬授業
- 2 グループディスカッション②
- 3 振り返り

クローズアップ

金融教育模擬授業演習

- 金融の基礎知識を習得し、その内容を教師となって発表

学校現場において、金融教育をどの水準感で伝えることが重要なのかを、教員と企業で認識の相違点を明確化し、より効果的な指導方法（伝え方）について考えました。

株式会社ニッポン

受け入れ実績 1年目 実施日 8/22(火) 参加教員数 5名（東京都品川区教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 小麦粉を使用した実習
- 3 製粉について紹介
- 4 製粉工場見学

クローズアップ

製粉工場見学

- 小麦・製粉に関する基礎知識の説明
- 製粉工場見学
- 振り返り

小麦や小麦粉に関する基礎知識を説明後、実際に製粉工場を見学していただくことにより、食生活に欠かせない小麦粉の知識を深めていただき、子どもたちへの食育の授業などの参考にいただければと思います。

NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社

受け入れ実績 22年目 実施日 7/26(水) 参加教員数 9名（東京都大田区教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 「物流博物館」見学
- 3 倉庫・物流センター概要
- 4 NEX-ALFA（物流現場ショールーム）見学

クローズアップ

物流の歴史と最先端技術

- 物流の歴史
- 物流の最新設備の紹介

NXグループは、1937年の創設以来、物流を通じて人・企業・地域を結び、社会の発展に貢献してきました。現在、世界50カ国・地域に拠点を構え、グローバルで新たな価値を提供し続けています。当社を知ること、生活を支えてきた物流の歴史と最新の物流事情を知っていただければと思います。

日本航空株式会社

受け入れ実績 24年目 実施日 8/7(月)～8/9(水)

参加教員数 15名（神奈川県教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 中期経営計画
- 2 IOC(Integrated Operation Control)見学
- 3 人財育成プログラム

2日目

- 1 サステナビリティ経営
- 2 運航・客室乗務員出発準備、空港オペレーション業務見学
- 3 運航・客室乗務員業務

3日目

- 1 安全管理
- 2 航空機整備見学
- 3 安全啓発センター見学
- 4 振り返り

クローズアップ

人財育成プログラム

- JALフィロソフィ浸透の取り組み
- 安全意識啓発の取り組み
- ヒューマンエラー抑止のための教育訓練

企業において全員がもつべき意識や価値観、判断基準、考え方や、安全に対する意識を継続的に浸透・啓発するための取り組み、また、運航乗員部門におけるヒューマンエラー抑止のための最新の考え方や教育訓練の方法を、学校教育の参考にしていただければと思います。

日本証券業協会

受け入れ実績 17年目 実施日 ①8/8(火)、②8/17(木)、③8/18(金) 参加教員数 83名（①横浜市教育委員会、東京都杉並区教育委員会、②東京都教育委員会、③東京都町田市教育委員会）

主なプログラム

- 1 株式会社制度と証券市場の役割
- 2 日本証券業協会の役割と人材育成
- 3 人生100年時代のライフプランと資産形成
- 4 ワークショップ（Web教材）
 - 「とうしくんとタイムトラベル！」
- 5 日本証券業協会の金融・証券教育普及活動
- 6 ワークショップ（体験型教材）
 - 「チャレンジ！おかしな株式会社」
 - 「金融クエスト～起業で社会的課題を解決しよう！～」

クローズアップ

Web教材「とうしくんとタイムトラベル！」

- 各金融商品の特徴を知る
- 資産形成を体験する
- 資産形成における長期・積立・分散の効果を理解する

“資産形成”を疑似体験することで、金融商品のリスクとリターンの関係や長期・積立・分散投資の効果の理解を深め、今後の指導や教員自身の資産形成の参考にさせていただくことを目的としています。

日本製鉄株式会社

受け入れ実績 26年目 **実施日** ①7/26(水)～7/27(木)、②7/31(月)～8/1(火)、③8/3(木)～8/4(金)、④8/21(月)
参加教員数 47名 (①石川県教育委員会、②大阪府高槻市教育委員会、③東京都江戸川区教育委員会、東京都葛飾区教育委員会、東京都杉並区教育委員会、東京都私学財団、④千葉県木更津市教育委員会、千葉県君津市教育委員会)

主なプログラム

1 日目

- 1 会社概要・製鉄所概要
- 2 安全（衛生）への取り組み
- 3 環境への取り組み
- 4 工場見学

2 日目

- 1 展示場見学
- 2 人材育成に向けた取り組み
- 3 意見交換
- 4 振り返り

※①瀬戸内製鉄所広畑・阪神地区、②関西製鉄所尼崎・製鋼所地区、③東日本製鉄所鹿島地区、④同君津地区で開催。
 開催場所により若干プログラムが異なります。

クローズアップ

安全研修（危険体感訓練）

- 安全対策への取り組み
- 社員・協力会社社員の安全意識向上を図る
- 「どのような状況で、どのような行動を取ると危険なのか」をあらかじめ理解し、VRや専用機器などを使用して一部実際に体感する

安全最優先の方針を理解いただくとともに、当社員の安全への意識付けに実施している研修の一部を実際に教員に体験いただき、子どもたちの日々の安全を守るため、教育現場でも活用いただければと思います。

一般社団法人日本損害保険協会

受け入れ実績 11年目 **実施日** 8/21(月) **参加教員数** 32名（東京都教育委員会、東京都江戸川区教育委員会）

主なプログラム

- 1 損害保険業界の概要
- 2 保険の仕組みや損害保険の役割
- 3 自転車を取り巻くリスクとその責任（動画視聴）
- 4 ワークショップ
 - ハザードマップの重要性と活用方法
- 5 振り返り

クローズアップ

学校安全を考える～災害安全（防災）を中心に～

- 学校安全の基本の理解
- Web GIS（重ねるハザードマップ）を活用した地域の災害リスクの把握
- 災害安全（防災）上配慮すべき点の確認

子どもたちの安全を管理する教員がハザードマップなどの防災地理情報を活用して、学校周辺の地域の災害リスクなどを把握し、防災に係る学校安全について理解を深めることで、今後の学校運営などに役立てていただくことを期待しています。

日本郵船株式会社

受け入れ実績 27年目 実施日 8/9(水)～8/10(木) 参加教員数 9名（東京都練馬区教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 会社概要
- 2 人事制度
- 3 環境対策
- 4 操船シミュレータ体験

2 日目

- 1 「日本郵船氷川丸」見学
- 2 コンテナターミナル見学

クローズアップ

操船シミュレータ体験

- BRM（Bridge Resource Management）の考えによる組織づくりの説明
- 操船シミュレータを用いての各役割、指示の出し方の説明
- 操船体験を通じて船員業務の理解を深める

操船シミュレータを用いた操縦体験を通して、大型船操縦の難しさを肌で感じていただき、その中で組織としての良好なコミュニケーションの重要性、ミスや事故を未然に防ぐために必要な情報共有を学校教育への参考にいただければと思います。

野村ホールディングス株式会社

受け入れ実績 23年目 実施日 8/22(火)～8/23(水) 参加教員数 30名（東京都足立区教育委員会、東京都江戸川区教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 経済・金融・投資の基礎知識
- 2 ダイバーシティへの取り組み
- 3 子どもたちの将来を取り巻く「資産形成」の必要性
- 4 子どもたちにイノベーション思考の背中を押すためのヒント
- 5 障がい者スポーツ「ボッチャ」体験

2 日目

- 1 東証アローズ見学
- 2 トレーディングフロア見学
- 3 グローバル化する世界・日本の輝く未来と今求められる人材
- 4 学校での金融経済教育の普及に向けて
- 5 振り返り

クローズアップ

グローバル化する世界・日本の輝く未来と今求められる人材

- グローバル化し、フラット化する世界
- 成長するアジアと日本
- 教育に求められていること

グローバル化し、フラット化する世界で、日本の教育はどうあるべきか、また、成長するアジアと日本の状況を踏まえ、今求められる人材はどういう人か、日本の教育の優れた部分とアップデートすべき部分を、一緒に考えることを目的としています。

日立造船株式会社

受け入れ実績 2年目 実施日 8/21(月)～8/23(水)

参加教員数 9名（大阪府高槻市教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 教育制度
- 3 動画視聴①
 - 大阪鉄工所OIWからHitz日立造船へ
 - 安全衛生
 - コンプライアンス

4「大阪科学技術館」見学

2日目

- 1 振り返り①
- 2 サステナビリティの取り組み
- 3 Hitz先端情報技術センター見学
- 4 舞洲焼却工場（当社納入施設）見学
- 5 堺工場見学
- 6 振り返り②

3日目

- 1 動画視聴②
 - 環境事業本部概要
 - Hitzグループの経営
- 2 ダイバーシティ&インクルージョンの取り組み
- 3 ブランド推進の取り組み
- 4 教育の在り方について意見交換
- 5 振り返り③

クローズアップ

堺工場見学

- 大阪市内に納入した一部製品の紹介
- 堺工場見学
- 製品（フラップゲート）機能を体感

当社が設置した製品（橋梁やトンネルなど）や製造工場を実際に見てもらうことで、当たり前にある社会インフラ設備の意義やトラブルが起きたときの影響について考えていただき、そこで得た気付きや刺激を、子どもたちにも共有していただきたいと思います。

富士電機株式会社

受け入れ実績 14年目 実施日 8/7(月)～8/8(火)

参加教員数 25名（東京都日野市教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 事業とSDGs
- 2 人財育成の取り組み・ダイバーシティ推進の取り組み
- 3 安全への取り組み
- 4 ものづくりの取り組み
- 5 障がい者雇用の取り組み・意見交換

2日目

- 1 東京工場
 - 製造現場・展示室見学
 - 危険体験教育
- 2 品質管理の考え方
- 3 理科教室の体験
- 4 製品に触れる（コーヒーマシン）
- 5 振り返り

クローズアップ

理科教室

- プログラミングを学ぶ実験の体験
- JEMA理科教室教材「電気の利用（プログラミング的思考）」を活用
- グループディスカッション

次世代育成支援の施策である理科教室を体験していただき、実験の円滑な進行、子どもたちがより興味をもつ方法など現場目線の貴重な意見をいただき、当社にとっても得るものが大きいプログラムとなりました。

丸紅株式会社

受け入れ実績 25年目 実施日 8/8(火)～8/9(水) 参加教員数 20名 (東京都足立区教育委員会、東京都品川区教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 人財育成、働き方への取り組み
- 3 サステナビリティへの取り組み
- 4 営業本部事業紹介 (空飛ぶクルマ、自律運航船事業など)
- 5 MXモバイリング見学

2日目

- 1 丸紅フットウェア事業紹介
- 2 営業本部事業紹介 (植林事業、循環型食器 edish など)
- 3 営業本部事業紹介 (ヘルスケア事業、アジア向け小売事業など)
- 4 オフィス見学
- 5 情報のインプット・アウトプット
- 6 振り返り

クロースアップ

総合商社の事業および働き方の紹介

- VR事業紹介・体験
- ビジネスモデル・商品開発事例紹介
- オフィス見学

事業紹介やオフィス見学を通じて、総合商社の仕事について理解を深めていただき、教員の教育現場における課題解決の一助となればと思います。

みずほ証券株式会社

受け入れ実績 10年目 実施日 ①7/26(水)～7/28(金)、②8/9(水)、③8/10(木) 参加教員数 88名 (①神奈川県教育委員会、②東京都教育委員会、③東京都教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 人生100年時代とは？何が必要？
- 2 これからの時代と教育
～学校で資産形成を学ぶ？～
- 3 金融経済教育のプログラム体験①
(起業家教育×金融)
- 4 金融・証券会社の役割

2日目

- 1 当社の活動・取り組み
(人材育成、情報管理など)
- 2 東京証券取引所見学

3日目

- 1 個人として知っておきたい資産形成の基礎
- 2 金融経済教育のプログラム体験②
(消費者教育×金融)
- 3 子どもたちが将来、必要とするスキルとは？
～大学生向けメニュー～
- 4 社員との意見交換
～キャリア形成・働き方など～

クロースアップ

これからの時代を考える～ライフデザイン、キャリア、金融経済教育の必要性～

- 人生100年時代、キャリアとお金を考える
- 体験型教材「チャレンジ！おかしな株式会社」
(企業・投資家双方の立場を体験)
- 社員との意見交換

金融や経済を身近に感じていただくための講義や体験型教材、グループディスカッションを通じて教育現場での金融経済教育の必要性や、その普及に向けて相互理解を深めることを目的としています。

三井化学株式会社

受け入れ実績 16年目 実施日 8/18(金)、8/21(月) 参加教員数 9名（千葉県松戸市教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 ESG経営
- 3 レスポンシブル・ケア活動
- 4 品質管理
- 5 人材育成
- 6 社会貢献活動

2日目

- 1 三井化学技術研修センター
 - 見学
 - 体感研修
- 2 人材育成・教育についての意見交換

クローズアップ

三井化学技術研修センターにおける 安全教育、技術訓練

- 過去の教訓を伝える
- 安全研修体験（挟まれ、破裂、墜落、落下、転倒など）
- 安全研修を通じた人材育成についての意見交換

安全なモノづくりを担う人材育成の現場で、過去の体験を活かした教育を理解し、人材育成や教育について考えを深め、日頃感じている課題の参考にしていただければと思います。

三井物産株式会社

受け入れ実績 17年目 実施日 7/24(月)～7/25(火) 参加教員数 18名（東京都練馬区教育委員会、東京都三鷹市教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 三井物産の人材育成
- 3 障がい者雇用の取り組み
- 4 三井物産の新しい働き方（働き方改革）
- 5 本店オフィスの紹介・見学
- 6 AI活用時代の人材育成など

2日目

- 1 物流事業の取り組み
- 2 物流センター見学
- 3 社員の経験談・意見交換
- 4 三井物産のESGの取り組み・社会貢献活動
- 5 三井物産「サス学（サステナブル+学び）」アカデミー紹介・体験
- 6 振り返り

クローズアップ

人材育成・活用、ESGの取り組み を通じた社会とのつながり

- 人材育成・活用
- ESGの取り組みと「サス学」アカデミー
- 新規事業の取り組み

企業が存続していくには絶え間ない進化と変革が求められます。三井物産の経営理念と事業活動を通じた社会とのつながり、その根幹をなす人材育成、新規事業分野への挑戦などが、学校教育や運営での課題解決の一助になればと思います。

三井不動産株式会社

受け入れ実績 11年目 実施日 8/22(火) 参加教員数 14名（東京都足立区教育委員会、東京都葛飾区教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 「日本橋の街づくり」説明・見学
- 3 「東京ミッドタウン八重洲」説明・視察

クローズアップ

「東京ミッドタウン八重洲」の街づくり

- 物件概要、事業コンセプトの説明
- 各施設（最先端オフィス、ビジネス交流施設、エネルギーセンター、商業施設など）の視察
- 振り返り

当社の最新の再開発事例である「東京ミッドタウン八重洲」の街づくりについて説明と視察を行いました。一区画に小学校が入る開発事例でもあり、最先端の街づくりにおいて各施設で何が実現されているかを体感いただき、社員との意見交換も行いました。

三菱地所株式会社

受け入れ実績 24年目 実施日 8/2(水)～8/3(木) 参加教員数 24名（東京都荒川区教育委員会、東京都中野区教育委員会）

主なプログラム

- 1 日目
 - 1 グループ概要
 - 2 ブランドについて
 - 3 人事制度
 - 4 危機管理（防災対策）
 - 5 丸の内における「街づくり」
 - 6 DX
 - 7 サステナビリティ・環境問題への取り組み①
 - 8 グループワーク

2 日目

- 1 「TOKYO TORCH」プロジェクト概要
- 2 常盤橋タワー、アナザー・ジャパン見学
- 3 住宅事業
- 4 「大手町ギャラリー」見学
- 5 サステナビリティ・環境問題への取り組み②
- 6 本社見学
- 7 意見交換・発表

クローズアップ

常盤橋タワー、アナザー・ジャパン見学

- 2021年に竣工した常盤橋タワー見学
- 大学生が自ら店舗運営を行うアナザー・ジャパン見学
- 振り返り

当社が企画開発から、運営管理まで携わっているオフィスビルを見学することで、当社の取り組み、思いや工夫している点を理解いただき、大学生が運営するアナザー・ジャパンを見ていただくことで、地域への貢献にも寄与する現場を体感いただきました。

三菱自動車工業株式会社

受け入れ実績 15年目 実施日 8/3(木)～8/4(金) 参加教員数 11名（東京都港区教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要・オフィス見学
- 2 商品企画
- 3 ダイバーシティの取り組み
- 4 子ども向け学習ツール
- 5 クルマの開発と生産
- 6 コンプライアンス
- 7 サステナビリティ推進活動
- 8 社会貢献活動

2日目

- 1 お客さまの声講座
- 2 電話対応の基礎
- 3 子ども施策について社員との意見交換
- 4 オフィス見学
- 5 ブランド浸透戦略
- 6 ショールーム見学
- 7 10年経験社員との意見交換
- 8 振り返り

クローズアップ

商品企画

- 自動車会社の仕事
- 商品企画の仕事
- 商品企画を体験

将来を見越した商品企画の仕事について理解を深めていただき、次世代を担う子どもたちが将来について考え、視野を広げられるよう、中高生を対象に行っているキャリア教育学習を体験いただければと思います。

三菱マテリアル株式会社

受け入れ実績 24年目 実施日 8/21(月)～8/22(火) 参加教員数 7名（東京都杉並区教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 事業概要
- 2 サステナビリティ
- 3 DX
- 4 コンプライアンス・危機管理
- 5 再生可能エネルギー
- 6 業務効率化

2日目

- 1 障がい者雇用モデル職場見学
- 2 ものづくり革新ゼミ
- 3 安全衛生教育センター「緑館」見学
- 4 グループディスカッション

クローズアップ

グループディスカッション

- 研修を振り返りながら、2つのテーマを参加教員間で意見交換
- テーマ1：上司や同僚に伝えたいこと
- テーマ2：子どもたちに伝えたいこと

当社グループが持続可能な社会の実現に向けて取り組む姿をお伝えし、企業と教育界の相互理解や、教員同士の課題共有・情報交換ができました。感じたこと、考えたこと、話し合ったことを学校教育に活かしていただければと思います。

三菱UF Jアセットマネジメント株式会社(10月1日付で三菱UF J国際投信株式会社より社名変更)

受け入れ実績 2年目 実施日 ①7/31(月)、②8/4(金) 参加教員数 25名 (①東京都教育委員会、②東京都品川区教育委員会、東京都練馬区教育委員会)

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 資産運用の必要性和投資信託の基礎
 - グループディスカッション①
- 3 金融ゲーム
- 4 ファンドマネジャーによる講演
- 5 新NISA制度とつみたて投資
 - グループディスカッション②
- 6 振り返り

クローズアップ

資産運用の必要性和投資信託の基礎

- 資産運用の必要性
- 資産運用のポイント
- 投資信託の活用

少子高齢化の進展や低金利環境が続く中、将来に向けた資産形成を通じて、将来の選択肢を広げることなどを目的とした資産運用の必要性を学んでいただきます。さらに、資産運用に活用可能な投資信託の基礎を理解いただきます。

三菱UF Jニコス株式会社

受け入れ実績 20年目 実施日 8/22(火)～8/23(水) 参加教員数 9名 (東京都品川区教育委員会、東京都文京区教育委員会)

主なプログラム

- 1 日目
 - 1 業界・会社概要
 - 2 クレジットカードの基礎
 - 3 経営ビジョン
 - 4 行動規範・コンプライアンス
 - 5 人事制度・評価・ダイバーシティ推進
 - 6 サイバーセキュリティの取り組み
 - 7 CS・お客さま満足向上の取り組み
- 2 日目
 - 1 コールセンター見学
 - 2 不正使用対策
 - 3 DX・AI・RPA活用事例・デザイン思考
 - 4 業界史
 - 5 「カードギャラリー」見学
 - 6 社員との意見交換
 - 7 振り返り

クローズアップ

業界史・「カードギャラリー」見学

- 「後払い発祥」や「間接割賦販売制度(クレジットカード取引の原型)」などの業界史
- 創業からの歴史
- 半世紀以上前の現物資料を展示

創業当時の資料などを手に取り、信用販売の歴史に触れ、ギャラリー展示の資料を見ていただくことで、クレジットカードの“社会的役割や存在意義” また、“時代の息吹”を感じていただき、子どもたちへの金銭教育などに活かしていただければと思います。

メタウォーター株式会社

受け入れ実績 5年目 実施日 8/17(木)～8/18(金) 参加教員数 23名（東京都町田市教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 私たちの暮らしと水循環
- 2 横浜市水道局 川井浄水場「セラロッカ」見学
- 3 メタウォーターのサステナビリティ
- 4 模擬出前授業
 - 水源涵養林実験、ろ過実験
- 5 上下水道クイズ

2日目

- 1 町田市の下水道について
- 2 町田市成瀬クリーンセンター見学
- 3 水循環の大切さを伝えるオリジナル授業づくり
- 4 振り返り

クローズアップ

オリジナル授業づくり

- グループディスカッション
- 水道、下水道関係者とのコミュニケーション
- 成果発表

「当たり前にある水」「その水の大切さ」「水循環と上下水道」について議論することで、抱える課題を共有し、解決策を考えます。それを基につくったオリジナル授業で、子どもたちに「当たり前にある水」、そんなすてきな社会を続けていく意識をもっていただければと思います。

森永乳業株式会社

受け入れ実績 4年目 実施日 8/22(火)～8/23(水) 参加教員数 17名（東京都葛飾区教育委員会、東京都港区教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要、サステナビリティの取り組み
- 2 環境への取り組み（サステナビリティ部門）
- 3 酪農の業務（酪農部門）
- 4 工場の業務（生産部門）
- 5 マーケティングの業務（商品開発部門）
- 6 社員との意見交換
- 7 振り返り①

2日目

- 1 利根工場見学
- 2 人的資本経営について（人財部門）
- 3 森永乳業の研究（研究部門）
 - 小中学生の栄養課題
- 4 海外事業について（海外部門）
- 5 振り返り②

クローズアップ

食品製造業全般に関する理解と浸透

- 各部署の業務紹介
- 当社製品試食、社員との意見交換
- 利根工場見学

当社の主要業務を理解いただくことで、業界は異なっても根底にある人財育成における課題などを見出し、学校運営の参考にしていただければと思います。

雪印メグミルク株式会社

受け入れ実績 6年目 実施日 7/31(月)～8/2(水)

参加教員数 14名（神奈川県教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 雪印メグミルクの紹介
- 2 企業理念、過去の事件との対峙姿勢、サステナビリティ
- 3 商品開発
- 4 品質への取り組み
- 5 お客様センター紹介
- 6 振り返り①

2日目

- 1 海老名工場見学
- 2 「雪印こどもの国牧場」視察
 - 講話
- 3 グループディスカッション
- 4 振り返り②

3日目

- 1 酪農（牛）への取り組み
- 2 食育授業紹介
- 3 「創業者たち」（DVD視聴）
- 4 酪農と乳の歴史館（オンライン）
- 5 阿見工場見学（オンライン）
- 6 振り返り③

クローズアップ

「雪印こどもの国牧場」視察

- 牧場視察
- 搾乳体験
- 牛の生態に関する講話

実際に乳牛に触れ、搾乳を体験することで、乳製品の価値を改めて感じていただくことを意図しました。また食育の大切さを実感する好機とし、感動を子どもたちにも伝えていたきたいという思いで企画しました。

株式会社りそなホールディングス

受け入れ実績 18年目 実施日 8/15(火)

参加教員数 15名（東京都荒川区教育委員会、東京都小平市教育委員会、東京都武蔵野市教育委員会）

主なプログラム

- 1 りそなのホスピタリティ
- 2 総合学習のヒント～REENAL PROJECT※～
- 3 りそなグループの概要とブランド戦略・金融経済教育
- 4 キッズマネーアカデミーの概要
 - 人生やりくりゲーム
- 5 東京本社見学

※REENAL：りそな（RESONA）と地域（REGIONAL）を組み合わせた造語です。

クローズアップ

りそなグループの概要とブランド戦略

- りそなグループの概要
- りそなグループのブランド戦略
- 自分の“パーパス”に照らして考えるワークショップ

「金融＋で、未来をプラスに。」というりそなグループの“パーパス”について紹介し、教員自身の“パーパス”に照らしてどのように社会貢献したいか、教育の場でどのようなビジョンが描けるかを考えていただきました。

一般財団法人経済広報センター

受け入れ実績 2年目 実施日 8/7(月) 参加教員数 10名（東京都練馬区教育委員会）

主なプログラム

- 1 経済広報センターの概要、歴史、事業紹介
- 2 グループディスカッション①
 - 業界テキスト・発表
- 3 日本経済団体連合会（経団連）の概要、取り組み
- 4 グループディスカッション②
 - 経済社会の在り方・発表
- 5 館内・施設見学
- 6 振り返り・意見交換

クローズアップ

グループワーク「サステイナブルな資本主義の実践—経団連の概要と取り組み—」

- サステイナブルな資本主義の実践に向けた経団連の取り組みに関する講義
- 抱える課題や必要な変革についてグループワーク
- 経団連広報本部による総評

サステイナブルな資本主義の実践に向けた経団連の取り組みに関する講義を受けて、これからの経済社会の在り方をテーマとしたグループワーク・発表を通じて、経済界の活動について理解を深めていただければと思います。

研修風景



建設現場見学・空調服体験
(大林組)



紅染め体験
(伊勢半)



しょうゆづくり体験
(キッコーマン)



都市ガス供給作業体験
(静岡ガス)



グループワーク
(信託協会)

圃場見学
(全国農業協同組合中央会)



造船製造工程見学
(住友重機械工業)

ティジン未来スタジオ見学
(帝人)



セメント製造工場見学
(太平洋セメント)

犬型ロボット (aibo) を
用いた技術研修
(電子情報技術産業協会)



コミュニケーション・
プラザ川崎見学
(中日本高速道路)



搾乳体験
(雪印メグミルク)



学校安全について学ぶ
(日本損害保険協会)



コックピット模擬体験
(日本航空)



ロボット事業見学
(川崎重工業)

参加教員の声

※()内は研修先の業種

- 時代に合わせて変革を続ける企業の姿勢を知る中で、自身も様々な分野の勉強に励み、時代の変化に対応し、子どもたちへの指導の引き出しを増やしていく必要があると感じた。**(金融)**
- 食品工場の仕事のやりがいは、「全世代の人々の生活や健康栄養に貢献できている実感がもてること」「なくてはならないものを作っているという自負」「自分たちの製品を手にとっていただける喜び」であると聞き、仕事に対する熱意を知った。**(食品)**
- 初めて学校外での研修に参加したが、人材育成の評価制度など学ぶべきことが多く、良い刺激を受けることができた。**(繊維)**
- リーダーシップやチームワークに関する研修を実施いただき、職場だけでは得られない知識を身に付けることができた。今後の子どもたちへの指導や同僚へのアドバイスに活かしていきたい。**(農業)**
- ワークショップではゲーム形式で投資についてシミュレーションを実施し、人生100年時代における資産形成の重要性について理解を深めることができた。**(金融)**
- 地域に深く根ざした企業の研修に参加することができ光栄だった。学校業務では知ることのできないノウハウを知ることができる、大変貴重な機会となった。**(鉄鋼)**
- 技能体験実習ではエンジンの分解・組み立てについて教わり、ものを扱う難しさとともに楽しさを知ることができた。現場でのコミュニケーションの大切さを学び、学校教育では子どもたちとの意思疎通を意識していきたいと感じた。**(機械)**
- パイロットの方から話を聞く中で、チーム運営では「高い心理的安全性の確保」が必要だと知り、学校現場でも同様であると感じた。学んだ内容を学校運営に活かしたい。**(空運)**
- 東京湾の浚渫^{しゅんせつ}工事の視察や土木や建築に関する講義を通じて、建設業の事業内容や歴史、また、仕事に対する真摯な姿勢について理解を深めることができた。**(建設)**
- 食育授業では、プラスチックによる海洋汚染やパーム油確保のための労働力搾取について企業の責任として捉え、対応されていることに感銘を受けた。環境に対する取り組みや安心安全に食品を届ける工夫などは、授業を通じて子どもたちに伝えていきたいと思った。**(食品)**
- 現場見学や、炊飯器の温度変化を再現する実験など、普段の業務とは異なる体験をすることができ、貴重な機会になった。実際に目で見て、体を動かして体験することで、理解がとても深まった。**(電機)**

- 研究設備を見学し、研究員と意見交換をする中で、エネルギー資源や環境に関する指導方法や教材開発について具体的にイメージすることができるようになった。

(エネルギー)

- 病院事業の立ち上げひとつをとっても、現地駐在・法律・会計・経営層など、多岐にわたる部署と人材が携わっていることを知った。一企業にも多岐にわたる業務があり、それぞれが必要とされていることを伝えるようなキャリア教育を行っていきたいと感じた。

(商社)

- 普段知ることができない研究職という仕事の働き方ややりがいを伺い、子どもたちへのキャリア教育に活かせる経験をすることができた。また、工作体験では、科学に対する興味関心の引き出し方を再認識させられ、理科教師として貴重な体験をすることができた。

(電気)

- 座学による講義とガス管の補修体験を通じて、ガスの利活用や管理方法について理解を深め、ガスのある豊かな生活を改めて実感することができた。

(ガス)

- 時代のニーズや社会の変化に合わせて容器包装を進化・発展させてきた熱意を知ることができ、大きな目標に向けて目の前の小さな目標を一つひとつ達成していく努力を続けることの大切さを学んだ。子どもたちには努力の大切さを伝えたい。

(容器包装)

- 紅花の花弁から色素を抽出して作られる口紅を、創業期と変わらぬ製法で守り続けていることに感銘を受けた。一方で新しい時代に応じた改革もされていることを知り、時代の変化に合わせて個性・主体性・多様性を大切に考える考え方は、教育においても同様に重要であると感じた。

(化粧品)

- ガラス繊維からガラスクロスを製造する過程を見学し、緻密な工程を滞りなく進める技術力と社員の労働安全に向けた努力を知ることができた。

(化学)

- 多くの人が自動車の製造や販売に尽力し、努力されていることを知り感銘を受けた。また、1台の自動車が生産されるまでには複雑な工程があり、3万点以上の部品が使用されていることに驚いた。子どもたちに自動車について楽しく教えられると感じた。

(自動車)

- 「安心安全」や「持続可能な社会」の達成に向けた企業努力を知り、仕事に対する真摯な姿勢を感じた。将来、社会で働く子どもたちにどんな能力を養う指導をするべきか、深く考えるきっかけになった。

(水・環境インフラ)

- 操船シミュレータ体験やコンテナターミナルの見学などを通じて、安全かつ正確な業務の遂行にはチームワークや緻密な役割分担が重要だと学ぶことができた。教育現場において、全ての業務が関わっていることを念頭に置いて取り組む必要があると実感した。

(海運)

2023年度「教員の民間企業研修」企業一覧

●企業

旭化成株式会社
朝日生命保険相互会社
株式会社伊勢半
株式会社伊予銀行
株式会社INPEX
SMBCコンシューマーファイナンス株式会社
SMBC日興証券株式会社
SBI損害保険株式会社
ENEOS株式会社
MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社
一般社団法人大阪銀行協会
株式会社大林組
オリックス株式会社
花王株式会社
鹿島建設株式会社
カルビー株式会社
川崎重工業株式会社
関西電力株式会社
キッコーマン株式会社
キヤノン株式会社
株式会社きんでん
京葉ガス株式会社
株式会社神戸製鋼所
コマツ
五洋建設株式会社
JFEスチール株式会社
株式会社JERA
静岡ガス株式会社
清水建設株式会社
一般社団法人信託協会
住友重機械工業株式会社
一般社団法人生命保険協会
株式会社セレスポ
一般社団法人全国農業協同組合中央会
双日株式会社
SOMPOホールディングス株式会社
第一生命保険株式会社
大成建設株式会社
太平洋セメント株式会社
株式会社大和証券グループ本社
大和ハウス工業株式会社

株式会社竹中工務店
株式会社千葉銀行
帝人株式会社
一般社団法人電子情報技術産業協会
一般財団法人電力中央研究所
東亜建設工業株式会社
東京海上日動火災保険株式会社
東京ガス株式会社
株式会社東京証券取引所
東洋製罐グループホールディングス株式会社
東レ株式会社
戸田建設株式会社
中日本高速道路株式会社
株式会社日清製粉グループ本社
ニッセイアセットマネジメント株式会社
株式会社ニッポン
NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社
日本航空株式会社
日本証券業協会
日本製鉄株式会社
一般社団法人日本損害保険協会
日本郵船株式会社
野村ホールディングス株式会社
日立造船株式会社
富士電機株式会社
丸紅株式会社
みずほ証券株式会社
三井化学株式会社
三井物産株式会社
三井不動産株式会社
三菱地所株式会社
三菱自動車工業株式会社
三菱マテリアル株式会社
三菱UFJアセットマネジメント株式会社
三菱UFJニコス株式会社
メタウォーター株式会社
森永乳業株式会社
雪印メグミルク株式会社
株式会社りそなホールディングス
一般財団法人経済広報センター

2023年度「教員の民間企業研修」参加教育委員会一覧

●教育委員会

神奈川県教育委員会
横浜市教育委員会
千葉県木更津市教育委員会
千葉県君津市教育委員会
千葉県松戸市教育委員会
東京都教育委員会
東京都足立区教育委員会
東京都荒川区教育委員会
東京都江戸川区教育委員会
東京都大田区教育委員会
東京都葛飾区教育委員会
東京都小平市教育委員会
東京都品川区教育委員会
東京都新宿区教育委員会
東京都杉並区教育委員会
東京都中野区教育委員会
東京都練馬区教育委員会
東京都東村山市教育委員会
東京都日野市教育委員会
東京都文京区教育委員会
東京都町田市教育委員会
東京都三鷹市教育委員会
東京都港区教育委員会
東京都武蔵野市教育委員会
東京都私学財団
石川県教育委員会
静岡県教育委員会
静岡県御殿場市教育委員会
大阪府高槻市教育委員会
京都市教育委員会
神戸市教育委員会
愛媛県教育委員会

教員の民間企業研修レポート2023

発行 ――― 2024年1月

一般財団法人 経済広報センター

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館19階

Tel. 03-6741-0021 Fax. 03-6741-0022 URL. <https://www.kkc.or.jp/>

担当 ――― 国内広報部 桑原 苗代／須藤 智也／加藤 瑞絵

編集協力 ― 一般社団法人 経団連事業サービス



明日の日本を支える子どもたちのために